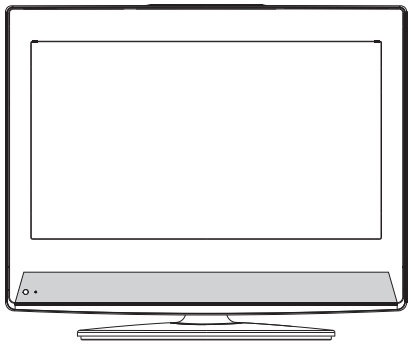
digiMOTION

MDTV-16K101L



１６Ｖ型ワイド地上波デジタル
ハイビジョン液晶テレビ

取扱説明書

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、
安全に正しくお使いください。
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

CN62 - 2011.06-(01)

地デジ放送 簡単設定ガイド

地デジ放送をご覧いただくには、
お客様ご自身で、簡単な準備や確認が必要です。
下の手順に沿って、地デジ受信の設定をお願いします。

①地デジアンテナの設置はお済ですか？

地デジ放送はUHF帯で送信されていますので、UHF用アンテナが設置されていない場合は、新設が必要です。
また、すでにUHFをご視聴の場合でも、地デジ受信に適さないものや、方向修正、新設が必要な場合もあります。

● 地デジ放送全般のお問い合わせ
総務省地デジコールセンター
ナビダイヤル **0570-07-0101**
Ip電話等ナビダイヤルがつながらない方は **03-4333-1111**
平日：午前9時～午後9時　土日祝：午前9時～午後6時

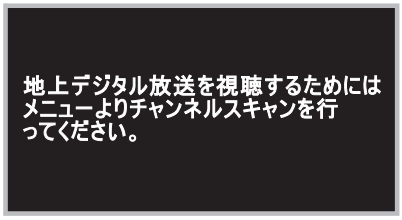
● このテレビについてのお問い合わせ
サポートセンター
0224-86-3390
午前10時～午後5時（土日祝祭日夏期年末年始休業）

②B-CASカードをセットしてください。

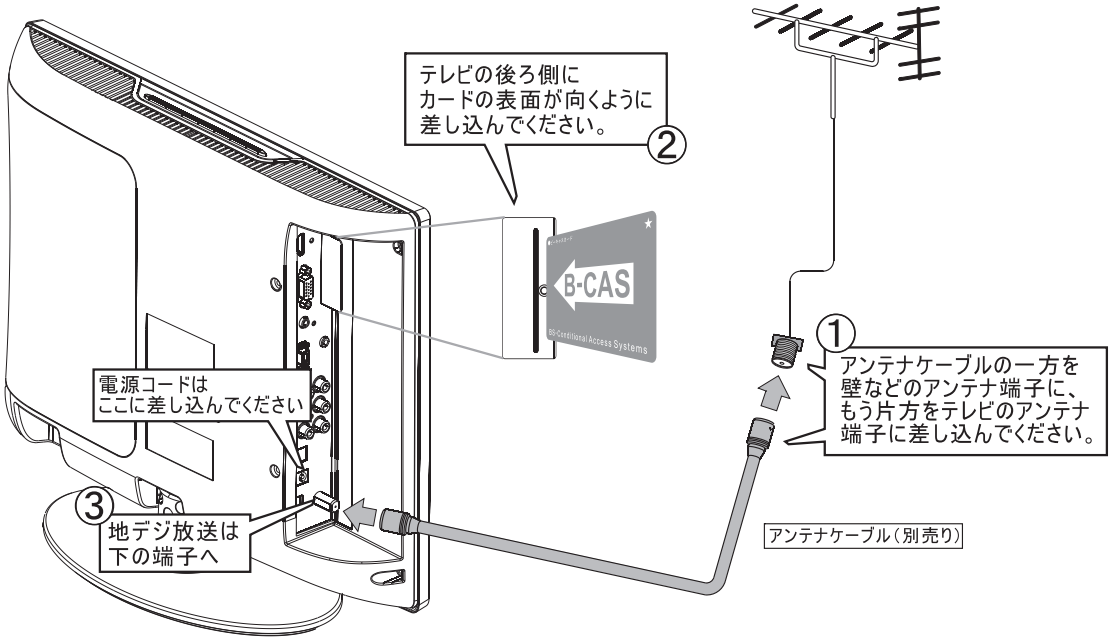
B-CASカードのおもて（カラー面）がテレビの後側に向くように、側面のスロットに差し込んでください。なお、B-CASの登録は任意です。登録しなくても地デジ放送をご覧になることができます。（＊2009年9月現在。今後変更になる場合があります。）

③テレビの電源を入れてください。

テレビがついたら、リモコンの入力切換ボタンで、「テレビ」を選ぶと、画面の右下に下の文章が表示されます。



左記の画面が表示されたら、、取扱説明書18ページの「地上デジタル放送のチャンネルを設定する」の手順に従って、チャンネル設定をおこなってください。



目　次

ご使用前に

付属品 …… 1
使用上のご注意 …… 2
安全上のご注意 …… 3
各部の名称
　リモコン …… 6
　前面 …… 7
　側面 …… 7
　上面 …… 8
　背面 …… 8
リモコンに乾電池を入れる …… 9
B-CASカードを入れる …… 10

機器接続

専用ACアダプターをつなぐ
　専用ACアダプターを接続する …… 11
アンテナ線をつなぐ
　接続のしかた …… 12
外部機器と接続する
　ビデオ入力端子を利用する場合 …… 13
　D端子付の機器をつなぐ …… 14
　HDMI入力に接続する場合 …… 15
　DVI端子付の機器とつなぐ場合 …… 15
パソコンをつなぐ
　接続のしかた …… 17

機器設定

チャンネルを設定する
　チャンネルスキャン …… 18
　リモコンの詳細設定 …… 19
　受信レベル表示 …… 20
　ダウンロードを行う …… 21
視聴を設定する
　字幕・文字スーパーの設定 …… 22
　機器情報を見る …… 23
　メールを見る …… 23
　設定情報の初期化 …… 24
　番組表を見る …… 26
　番組説明を見る …… 26

テレビを楽しむ

お好み映像設定
　お好みの映像モードを選ぶ …… 27
　映像調整について …… 28
お好み音声設定
　音声多重放送を楽しむ …… 29
画面サイズの設定
　画面サイズの切り換え …… 30
PC入力時の画面調整 …… 31
テレビ番組を見るとき …… 32
省エネ機能を使う …… 33
その他の便利機能
　チャンネル番号などを知りたいとき …… 35
　音を一時的に消したいとき …… 35
　オフタイマー設定のしかた …… 36
　字幕設定のしかた …… 36
　画質設定のしかた …… 36

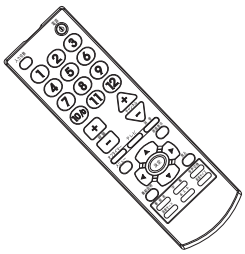
情報ページ

地上デジタル放送について
　テレビ放送の種類 …… 37
　地上デジタル放送について …… 37
故障かな！？と思ったら
　修理を依頼される前にお調べください …… 38
　地上デジタル放送のメッセージ一覧表 …… 39
地上デジタル放送のチャンネル一覧表 …… 40
仕様 …… 42
　対応信号タイミング（PCモード） …… 43

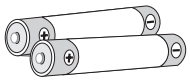
付　属　品

● お買い上げいただきましたパッケージの中に、下記の物が含まれていることを確認してください。
● 製品には万全を期していますが、万一欠品などお気づきの点は販売店までご連絡ください。

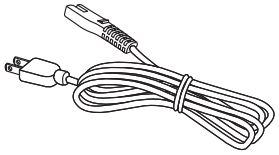
リモコン… 1 本



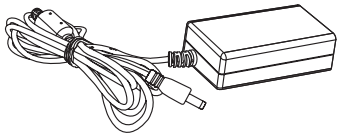
単4形乾電池… 2 個



専用ＡＣコード… 1 本

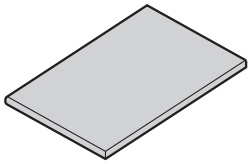


専用ＡＣアダプター… 1 個

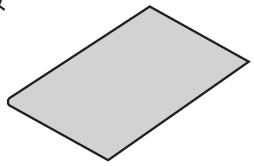


B-ＣＡＳカード… 1 枚

取扱説明書… 1 部



保証書… 1 枚



注意

・製品パッケージには、アンテナケーブルは同梱されておりません。
　必要な長さに応じて別途ご用意ください。
・箱や梱包材は保管をして頂き、修理などの輸送時にご使用ください。

使用上のご注意

● はじめに

このたび弊社製品をお買い上げいただきありがとうございました。本製品を効果的にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は大切に保管し、必要な時に再度お読みください。

・本製品の改造は感電や火災などの恐れがありますので行わないでください。
・この製品を使用できるのは日本国内に限ります。国外では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
・本製品の仕様は改良、改善のため予告なく変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

● 表示について

本取扱説明書のイラスト、画面表示などは、見やすくする為に拡大や簡略化しています。
実際とは多少異なる部分があります。

● データ放送について

本製品にはモデム/ＬＡＮ端子は搭載されておりません。そのため双方向番組サービス等ご利用になれないサービスがあります。予めご了承下さい。

● デジタル放送について

デジタル放送においては、受信状況の悪化や妨害ノイズの影響で、画面上にブロックノイズ(モザイク状のノイズ)が発生したり画面が消えて(ブラックアウト)しまう事があります。本製品にはデジタル放送の信号を制御する為に高度なソフトウェアを搭載しておりますが、その様な状況でご使用された場合、受信環境が改善されても、まれに操作を受け付けなくなったり、画面が消えたままになる事があります。このような時は電源プラグをコンセントから抜いて、10秒以上放置してから再度電源プラグを入れて動作を確認して下さい。

● アフターサポート

本製品をご使用中に調子が悪くなりましたら、まずは本取扱説明書38~39ページの「修理を依頼される前にお調べください」をご覧頂き、該当する項目のチェックをお願いします。それでも症状が改善されない場合やご不明な点がございましたら販売店までお気軽にお問合せ下さい。
尚、お問合せの際には商品の型名をお知らせ下さい。

● 液晶パネルの特徴について

・液晶パネルは製造上、非常に高精度な技術で作られており99.99%以上の有効画素数を実現してますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点(画数欠け)や周囲と異なる色の点灯したままの点(輝点)が存在する場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承下さい。
・液晶パネルは長時間同じ画像を表示していると残像(画面焼けの様な症状)が出たり、液晶パネルの寿命を縮めてしまう可能性があります。ご使用にならない時は必ず電源をお切り下さい。

● 本製品を廃棄、または他の人に譲渡するとき

・本製品の譲渡や廃棄の際の個人情報保護のため、放送やユーザー設定によって本機に保存された個人情報、デジタル受信設定の消去を行ってください。「設定情報の初期化」を選び、設定項目を工場出荷状態に戻します。
・Ｂ-ＣＡＳ(ビーキャス)カードの登録廃止、登録名義変更などについては、(株)ビーエス コンディショナルアクセスシステムズにお問い合わせください。（カスタマーセンター　TEL:0570-000-250）
・ゴミ廃棄場で処分されるゴミの中にこの製品を捨てないでください。廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

免責事項

下記の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

■ 地震や雷などの自然災害、火災、第三者の行為、その他の事項、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害。
■ 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な障害(事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など)。
■ 本製品を記載の注意事項を守らず誤った使用をした場合、お客様自身や他の人に死亡、重傷、傷害、物的損害、危害や財産等の損害。
■ 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害。

安全上のご注意

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危険を、次のように区別して説明しています。

⚠ 警告	人が死亡、または重傷を負う可能性があります。
⚠ 注意	人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害が発生する可能性があります。

■ 図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わない	絶対に触れない	絶対にぬれた手で触れない
絶対に分解や修理はしない	絶対に浴室やシャワー室では使用しない	絶対に水にぬらさない
必ず電源プラグをコンセントから抜く	必ず指示に従い行う	高圧注意（テレビ背面に表示）

⚠ 警告

電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差し込んでください。

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く！！

故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙、変な音、においがするときは使わない

火災・感電の原因となります。

煙が出なくなるのを確認して、販売店にご相談ください。

使用禁止

テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは使わない

火災・感電の原因となります。

使用禁止

水をかけない

テレビの中に水などが入ると、火災や感電の原因となります。

万一入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

水ぬれ禁止

異物を入れない　特にお子様にご注意ください

通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災・感電の原因となります。

万一入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

禁　止

⚠警告

テレビに乗ったり、ぶらさがったりしない

特にお子様にご注意ください。
落下してけがの原因となります。

禁　止

壁掛け工事は専門業者に依頼する

壁掛け工事が不完全ですと、
けがの原因となります。

専門業者に依頼

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となります。

ぬれた手禁止

電源コードを傷つけない

傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない。重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、むりに引っ張らない。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

傷つけ禁止

風呂やシャワー室では使用しない

屋外や浴室など、水のかかるおそれのある場所には置かない。

水気の多い場所での使用は火災・感電の原因となります。

浴室禁止

本体の分解や改造はしない

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。また、けが・火災の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

分解禁止

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない

火災・感電の原因となります。

接触禁止

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

電源プラグにほこりがついたりコンセントの差し込みが不完全な場合は、火災の原因となります。

ほこりを取る

振動のある場所や不安定な場所に置かない

落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

禁　止

電源は、交流１００Ｖを使う

交流１００Ｖ電源以外で使用すると火災・感電の原因となります。

１００Ｖ

上にものを置かない

金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
重いものなどを置かれて落下した場合、けがの原因となります。

上載せ禁止

本機付属の電源コードを使用する

付属のもの以外も使用したり、他の機器に使用すると、発火・発煙・発熱の原因となります。

指　示

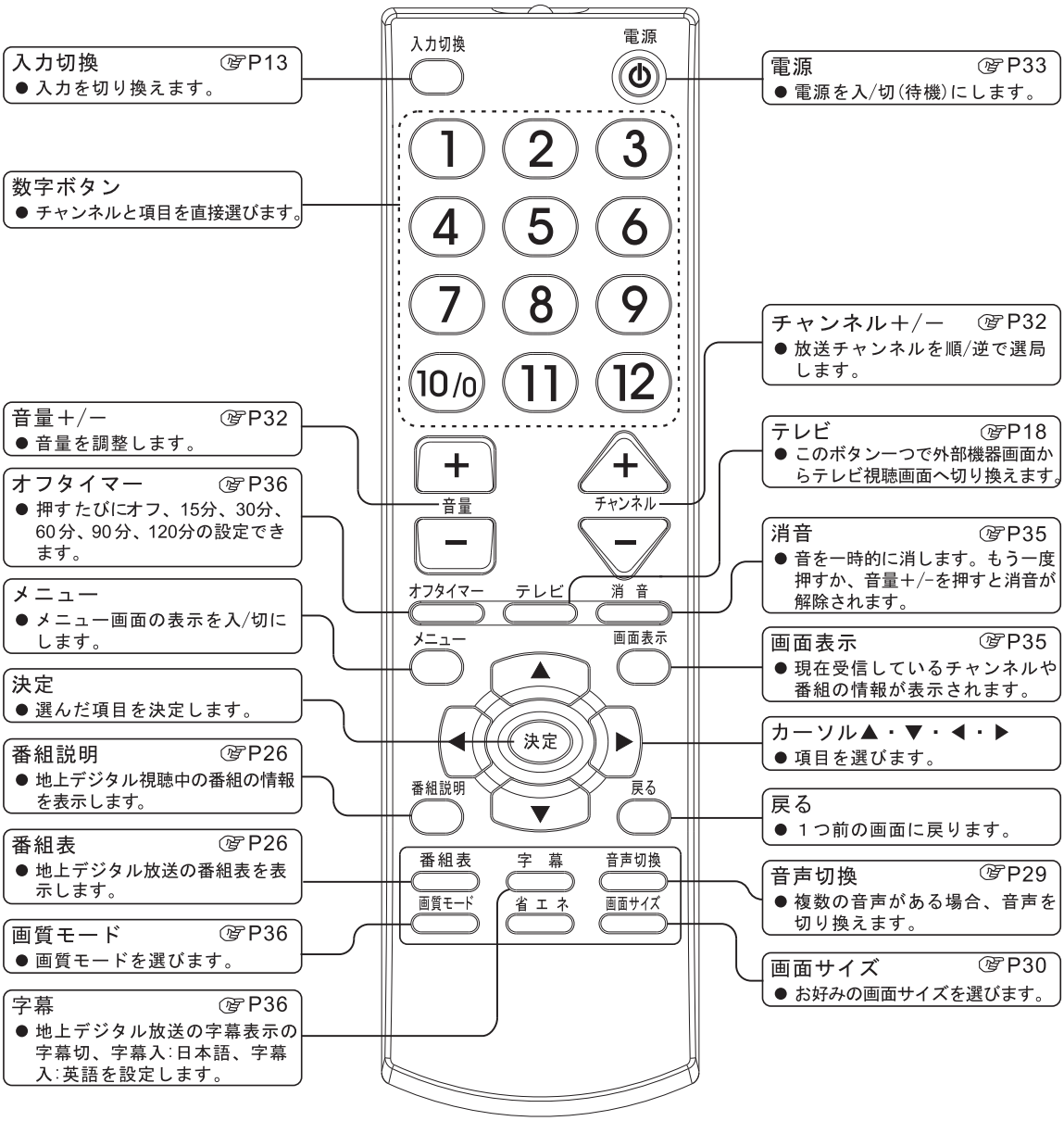
⚠注意

空気孔(通風孔)をふさがない 禁　止	押入れ、本箱などに入れない 設置禁止
あお向けや横倒し、逆さまにしない 禁　止	湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たるところに置かない 火災・感電の原因となります。 設置禁止
直射日光の当たるところや熱器具のそばに置かない キャビネットが変色、変形などの劣化をおこす原因となります。 設置禁止	取付の際は壁から離す 壁から離す
表示部の角度を調整するときは、片方の手でスタンド部を押さえながら表示部を傾ける 手や指がはさまれてけがの原因となります。 また無理に傾けると転倒してけがの原因となります。 指　示	ヘッドホンやイヤホンをご使用になるときは、音量を上げすぎない 耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。 禁　止
接続線をつけたまま移動しない 火災・感電の原因や、つまずいてけがの原因となります。 禁　止	液晶画面に強い衝撃を与えない パネル割れやけがの原因となります。 禁　止
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが引っ張ると傷がつき、感電・火災の原因となります。 禁　止	リモコンは長期間ご使用されない場合は電池を取り出してください 入れたままにされますと、液漏れ等により故障の原因となります。 禁　止
電源プラグは確実に差し込む 差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。 確実に差し込む	お手入れのときは、電源プラグを抜く 感電の原因となります。 プラグを抜く
タコ足配線をしない 火災・感電の原因となります。 禁　止	長期間の旅行、外出のときは電源プラグをコンセントから抜く プラグを抜く

各部の名称

ご注意：本取扱説明書に掲載している画面表示は説明のものであり、実際の表示とは多少異なります。

リモコン

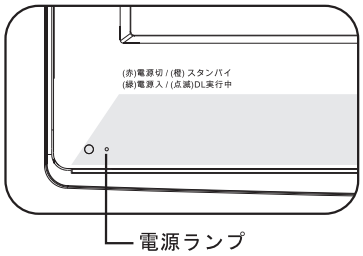


各部の名称 つづき

前面

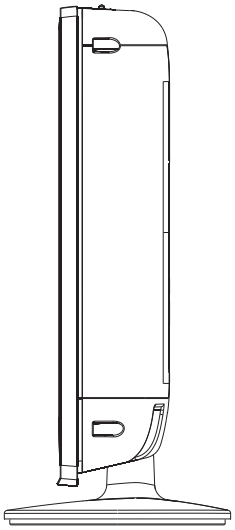
電源ランプ

赤点灯… 電源ボタンで待機状態（スタンバイ）
橙点灯… 機能待機（EPGなどを取得するため）
緑点灯… 電源入(電源ボタンで待機状態からオン状態になります。)
橙点滅… DL(ダウンロード)実行中
PC入力の場合は、無信号状態が約15秒間続くと、バックライトが消灯し、電源ランプ（橙）が点滅します。PC入力信号があれば、直ちに立ち上がります。



側面

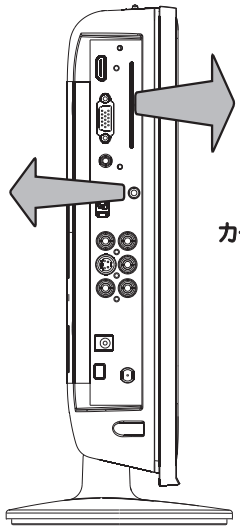
【テレビ操作部】

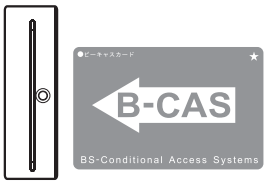


【右側面】

ヘッドホン端子

- 別売のミニプラグのヘッドホンをつなぐ端子です。
- ヘッドホン端子にヘッドホンを接続した場合、本体のスピーカーの出力はオフになります。





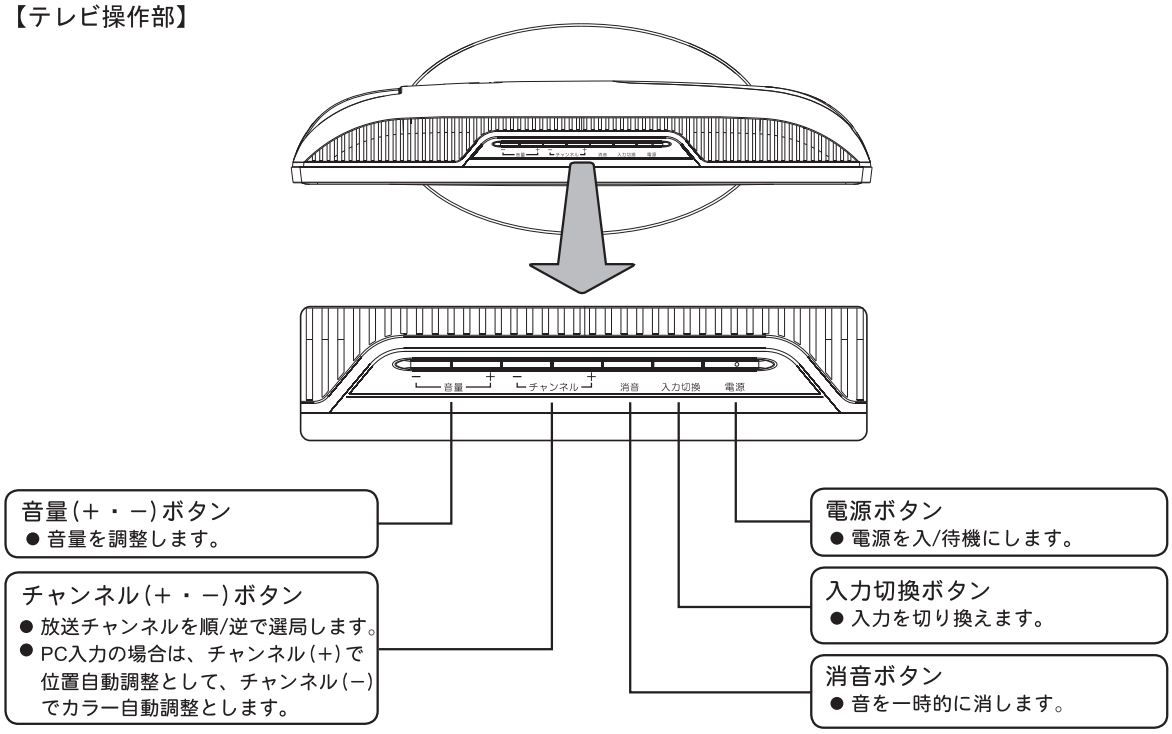
カードの挿入口

【左側面】

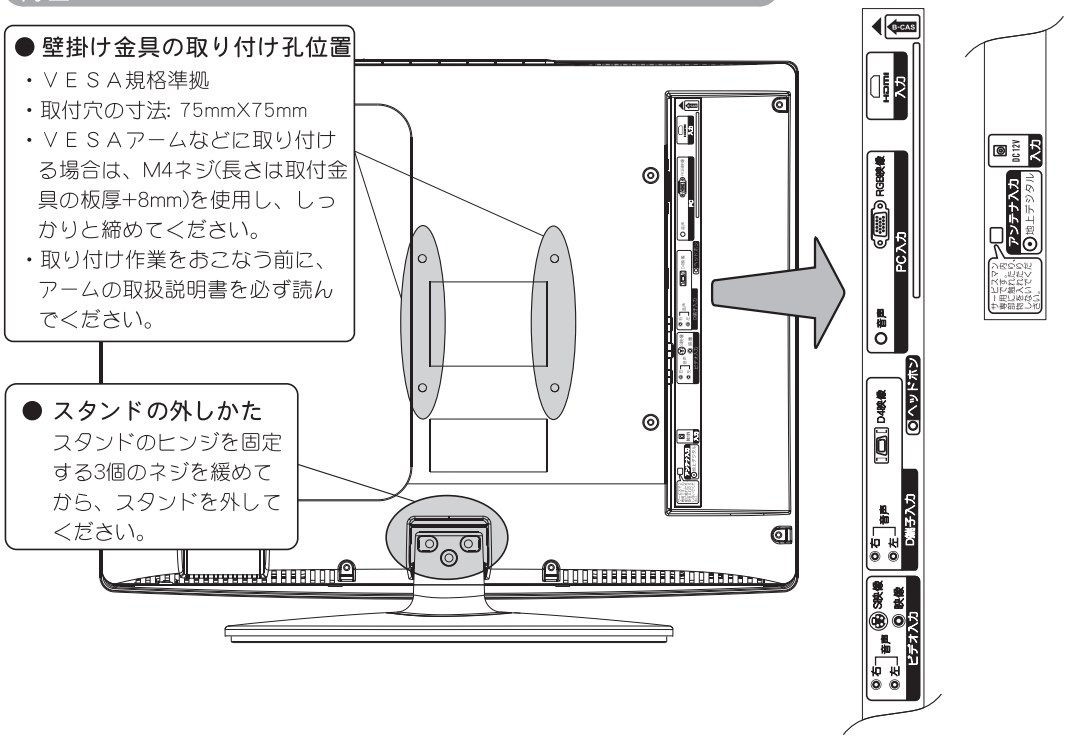
各部の名称つづき

上面

【テレビ操作部】



背面

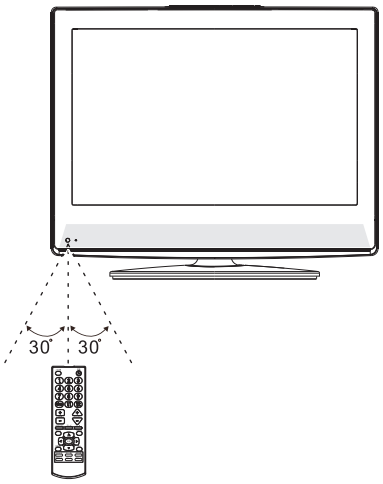


リモコンに乾電池を入れる

リモコンを準備する

■リモコンの使用上のご注意

- リモコンは本体の受光部に向けて操作してください。
- 水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- 分解しないでください。
- リモコン送信部には衝撃を与えないでください。
- 付属の単４形乾電池は動作確認用のものです。
  ご使用になる場合は、新しい単４形乾電池を別途ご用意ください。



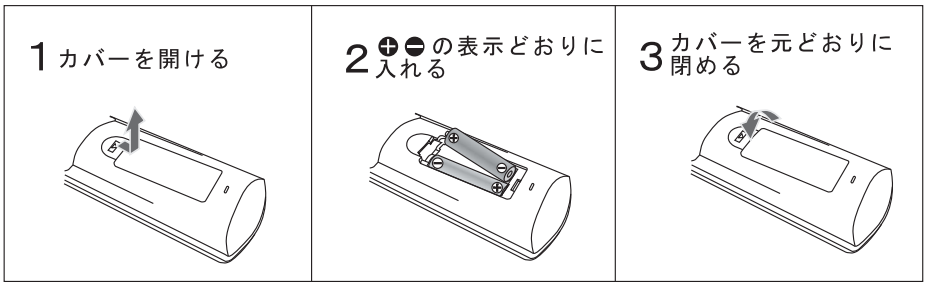
⚠注意

液漏れ、破裂、過熱による事故を避けるため、下記の注意事項を必ず守ってください。

- 乾電池は充電できません。
- 指定以外の電池は使用しない。
- 電池の液が漏れたときは素手でさわらたりしない。
- 充電、加熱及び分解したり、火や水の中に投入しない。
- 電池の廃棄につきましては、地方自治体の規則等に従ってください。
- 種類の違う乾電池、または新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わない。
- 電池を使い切ったときや、一ヶ月以上使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
  電池を製品に入れたままにした場合、過放電により液漏れを起こすおそれがあります。
- 液漏れが起こったときは、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
- 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池はリモコンに入れておかない。
- 乾電池の寿命はご使用状態によってかわります。リモコンが動作しにくくなったり、操作できる距離が短くなった場合、２個とも新しい乾電池に交換してください。

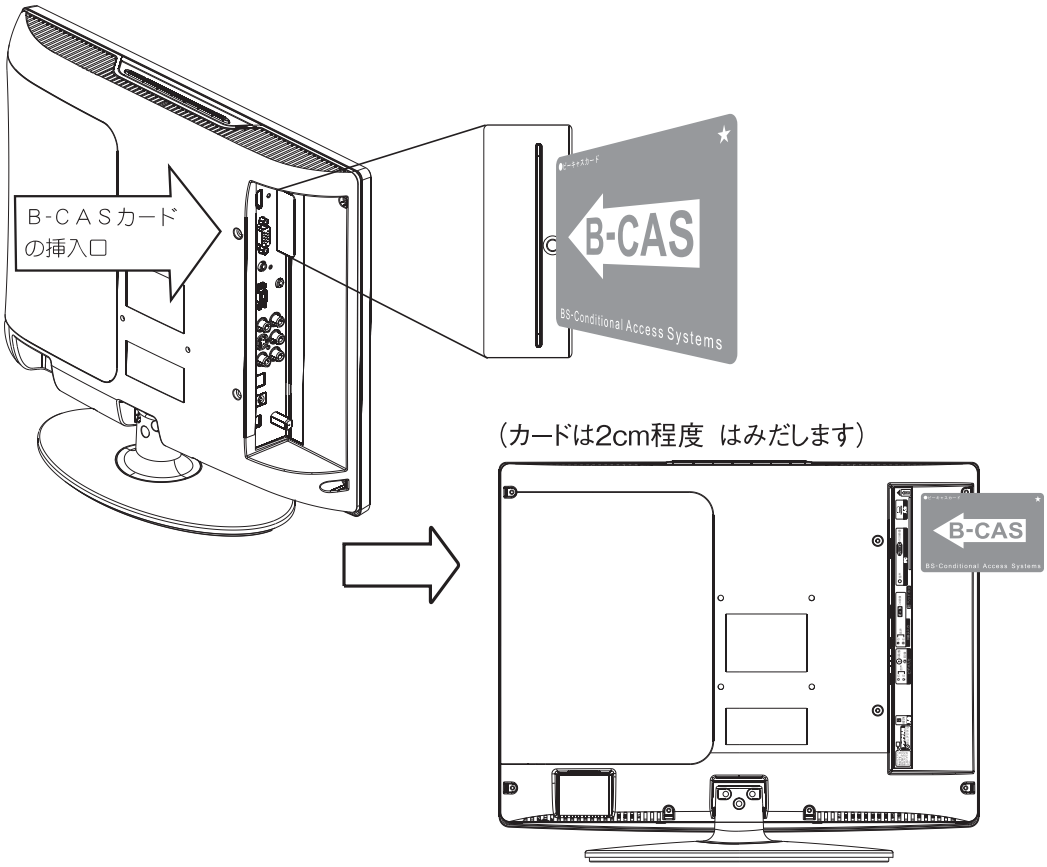
乾電池の入れかた

・単4形乾電池を2個使用します。
・カバーを外すには、指で矢印の指示部分を押してから、上の方向に電池カバーを開けてください。
・極性表示⊕と⊖を間違えないように入れ、カバーを閉めてください。



B−ＣＡＳカードを入れる

● デジタル放送を視聴するときには、Ｂ－ＣＡＳカードを必ず挿入してください。
● 同梱のＢ－ＣＡＳ(ビーキャス)カードは、放送の受信や「放送局からのお知らせ」の受信などに必要です。
● Ｂ－ＣＡＳカードは本機に入れたままご使用ください。
● 万が一破損、汚損があった場合や紛失、盗難にあった場合は、下記へご連絡ください。
（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター　TEL：0570−000−250
● Ｂ－ＣＡＳカードは「Ｂ－ＣＡＳ」の文字が本体背面側を向いている状態で矢印の方向に奥まで確実に挿入してください。



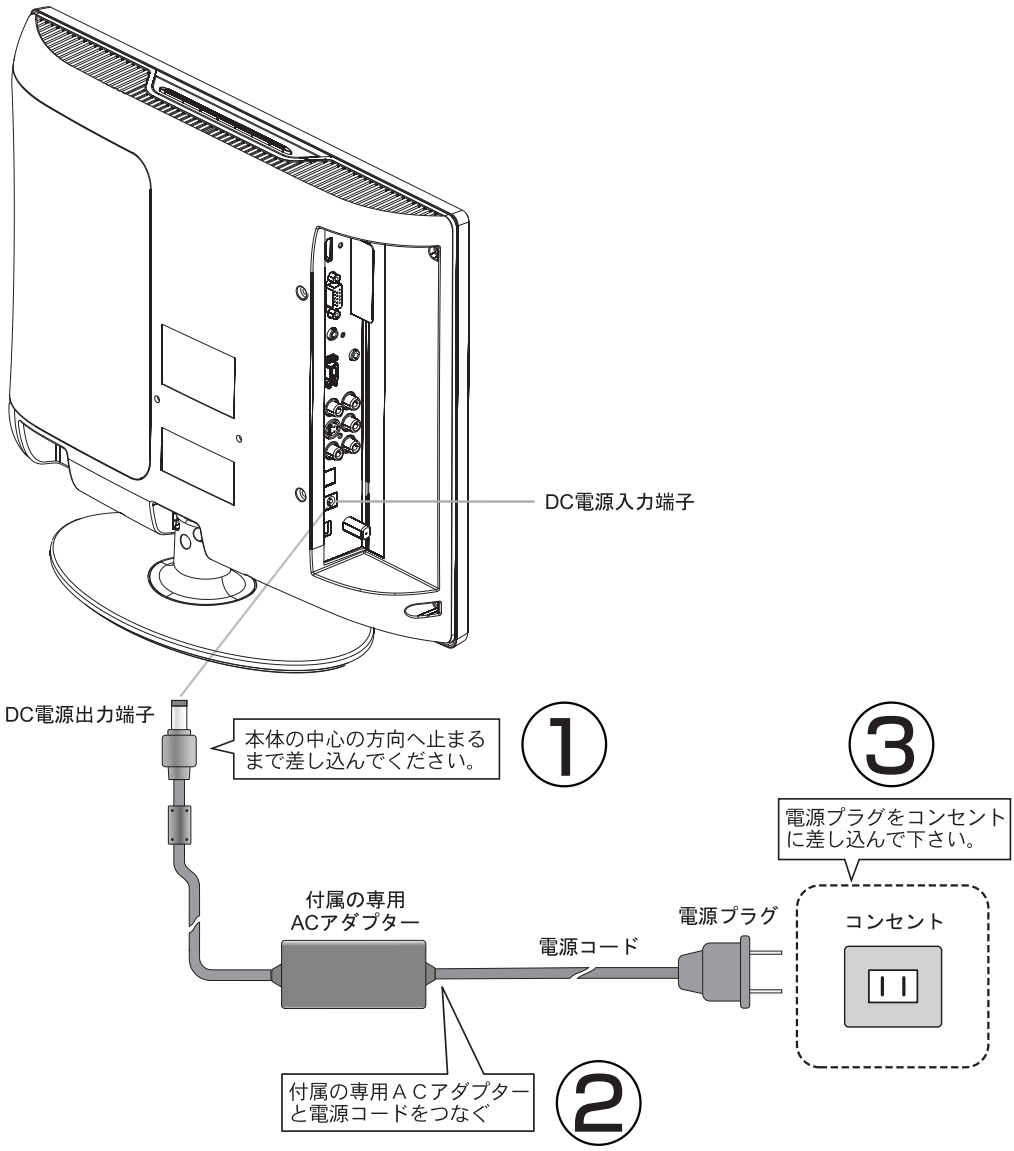
Ｂ－ＣＡＳカード取扱上のご注意

・分解、加工をしないでください。
・ＩＣ（集積回路）部には手を触れないでください。
・重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
・水をかけたり、ぬれた手でさわったりしないでください。
・折り曲げたり、傷つけたり、変形させたりしないでください。
・ご使用中は、抜き差しをしますと、視聴できなくなり、故障の原因になります。
・裏向きや逆方向で挿入しないでください。挿入方向を間違えるとＢ－ＣＡＳカードが機能せず視聴できません。
・Ｂ－ＣＡＳカードを抜く場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ゆっくりとＢ－ＣＡＳカードを抜いてください。

専用ＡＣアダプターをつなぐ

専用ＡＣアダプターを接続する

● 下記の①、②、③の順で接続して下さい。



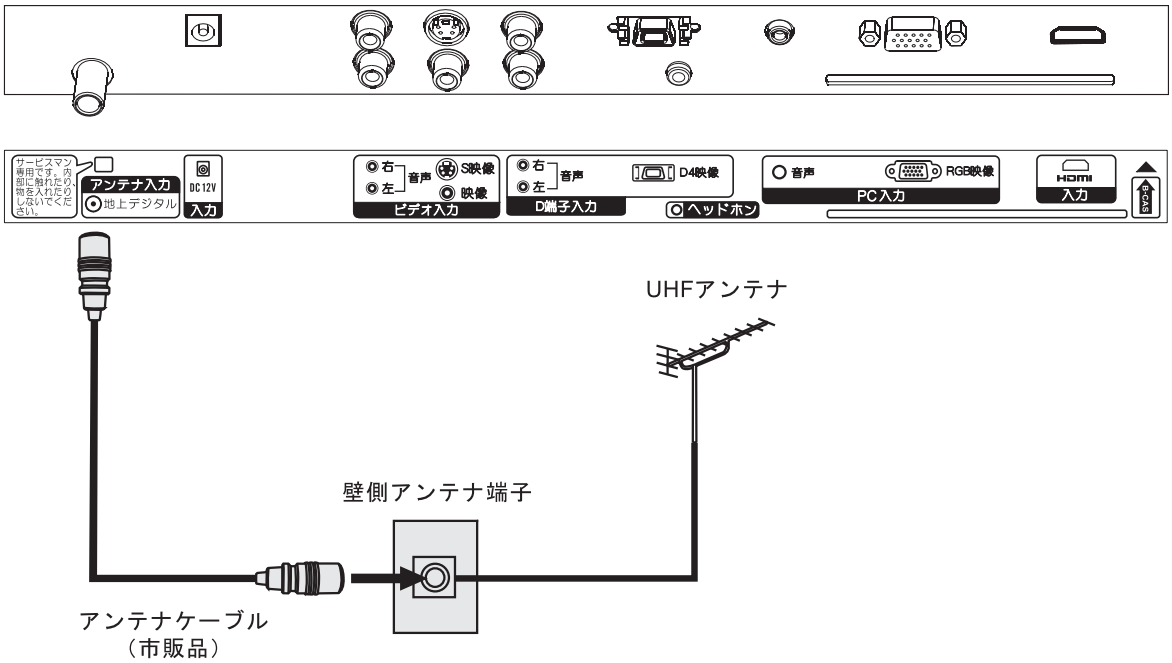
■ 本機は、主電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ/ＡＣアダプターのインレット/ＤＣ電源出力端子）へ容易に手が届くようにしてください。
■ 付属品リストの専用ＡＣアダプターと電源コードをご確認ください。
■ 専用ＡＣアダプターを本体に接続するときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。長時間ご使用にならないときは必ず専用ＡＣアダプターおよび電源プラグを本機とコンセントから抜いてください。

アンテナ線をつなぐ

本機はデジタル回路を多く内蔵しているため、きれいな映像でご覧いただくにはアンテナの接続が重要です。また、アンテナ線の接続方法はアンテナ線の形状によって異なります。下図を参照し、接続を行ってください。

接続のしかた

テレビとＵＨＦアンテナ線接続のしかた

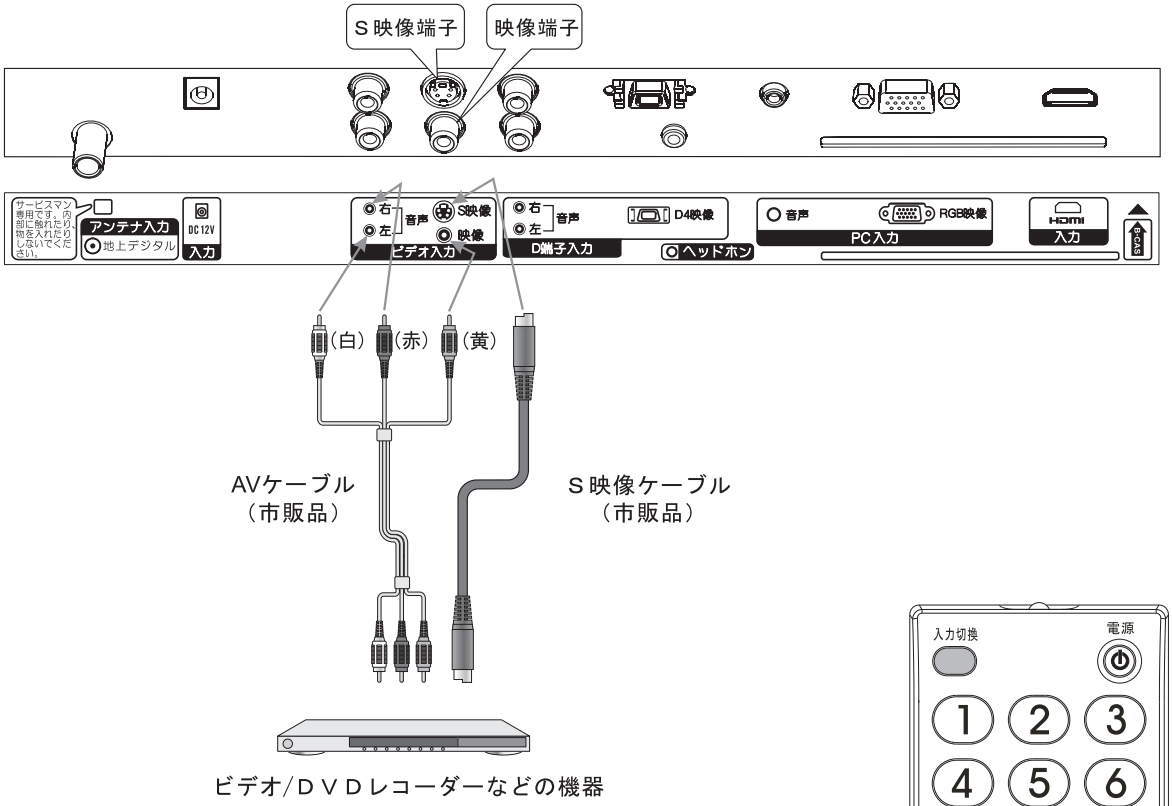


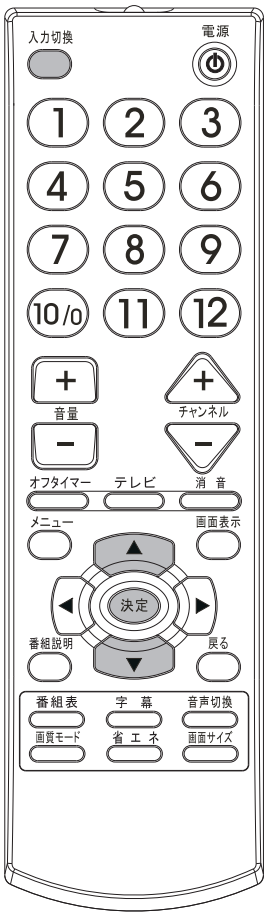
お願い

・アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店にご相談ください。
・接続するときは必ず本体および接続機器の電源を切ってください。
・平行フィーダー線を使用すると受信状態が不安定になることがあり、妨害電波を受けやすくなります。ＵＨＦアンテナ線は同軸ケーブルをおすすめします。
・アンテナ線をデジタル機器に近づけないでください。
・ＣＡＴＶケーブルと接続するときは、伝送方式や接続についてケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
・ＵＨＦアンテナは定期的に点検及び交換してください。屋外のため、傷みやすく性能が低下します。特に煤煙の多い所、風雨にさらされる所では、アンテナが早く傷みます。映りが悪くなった場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

外部機器と接続する

ビデオ入力端子を利用する場合





【使いかた】

1 テレビとビデオの電源を入れる。

2 リモコンの 入力切換 を押して、入力機器選択のリストを表示させる。

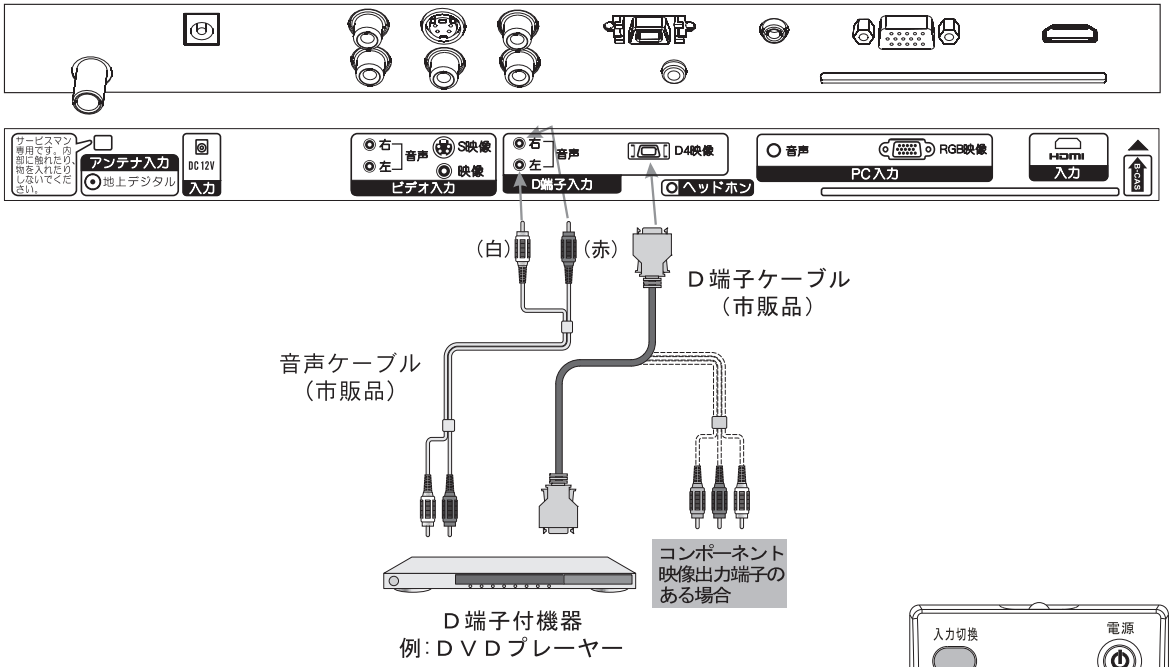
▲▼ で「ビデオ」を選び、決定 を押す。

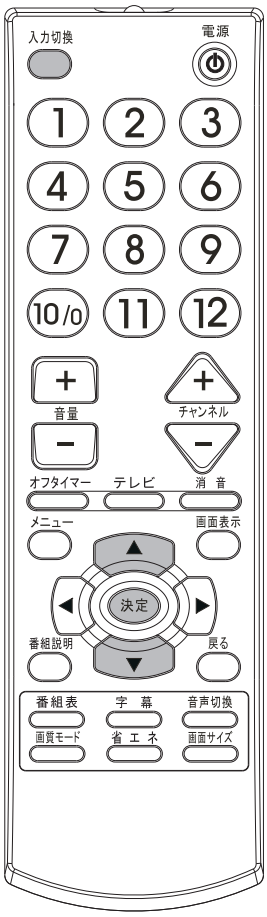
・本体上面の入力切換ボタンでも押すたびに下記のように入力機器が切り換わります。
テレビ⇒ビデオ ⇒Ｄ端子 ⇒ＨＤＭＩ⇒ＰＣ ⇒テレビ

3 ビデオやＤＶＤレコーダーを操作する。

外部機器と接続するっづき

Ｄ端子付の機器をつなぐ





Ｄ端子との接続

■ Ｄ端子出力とＨＤＭＩ端子出力の両方を装備した機器では、同時に両方とも出力できない仕様となっている機器も多いため、出力機器側の出力設定を変更してください。

【使いかた】

1 テレビとＤ端子付機器の電源を入れる。

2 リモコンの（入力切換）を押して、入力機器選択のリストを表示させる。

（▲▼）で「Ｄ端子」を選び、（決定）を押す。

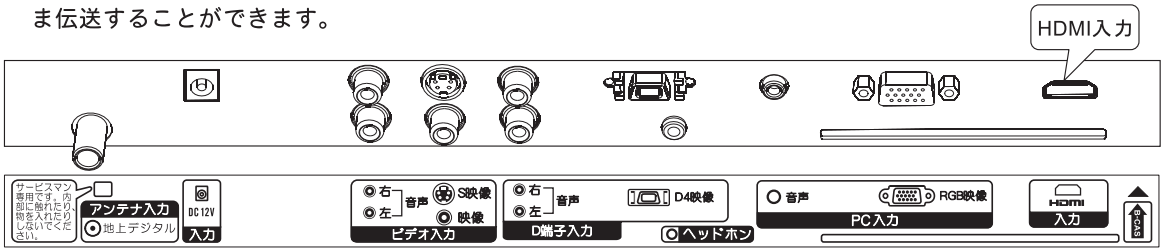
・本体上面の入力切換ボタンでも押すたびに下記のように入力機器が切り換わります。
テレビ⇒ビデオ ⇒Ｄ端子 ⇒ＨＤＭＩ⇒ＰＣ⇒テレビ

3 Ｄ端子付機器を操作する。

外部機器と接続するつづき

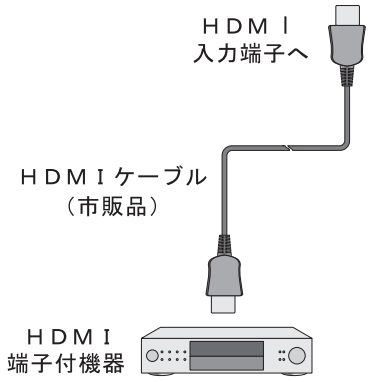
ＨＤＭＩ入力に接続する場合

・ＨＤＭＩ端子とは、テレビと接続機器をデジタル信号でつなぐことができるインターフェイス(接続システム)です。
・ＨＤＭＩ端子付きの機器とテレビ間を一本のケーブルで接続すると、デジタル映像/音声信号を高品質のまま伝送することができます。



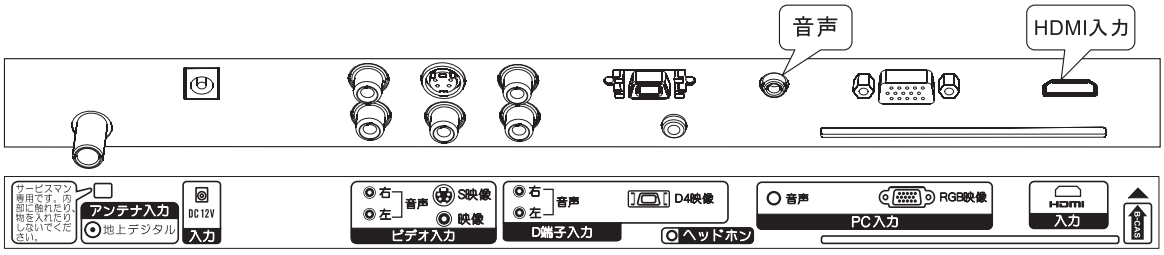
HDMI端子との接続

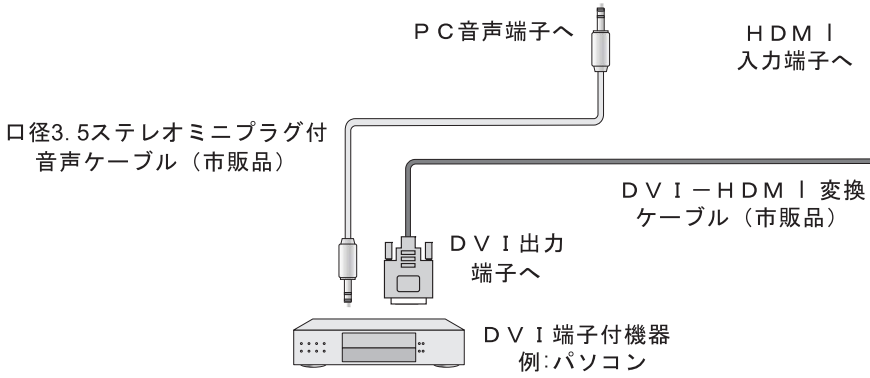
■ HDMI端子付機器との接続は、HDMI認証済みのケーブルをご利用ください。
SONY製HDMIケーブルを推奨します。
■ HDMI機器との相性により音声が出ない場合があります。その場合は、HDMIケーブルは映像として利用し、音声に関してはDVI端子機器との接続と同様に接続することをお勧めします。



ＤＶＩ端子付の機器とつなぐ場合

・ＤＶＩ－ＨＤＭＩ変換ケーブルを使えば、ＤＶＩ端子付の機器もつなげます。また、ＤＶＩ端子からは音声が出力されないので、下図のように音声ケーブルでつなぐ必要があります。





外部機器と接続するつづき

ＤＶＩ 端子との接続

■ ＰＣにおいては、ＤＶＩ(またはＨＤＭＩ)出力のついたグラフィックスボードをＰＣに取付けることで、本機で対応可能な信号フォーマットを出力できる場合に限り表示できます。ＰＣ側の解像度設定によっては表示できない場合があります。この場合はＲＧＢ接続でご使用ください。

【使いかた】

1 テレビと機器の電源を入れる。

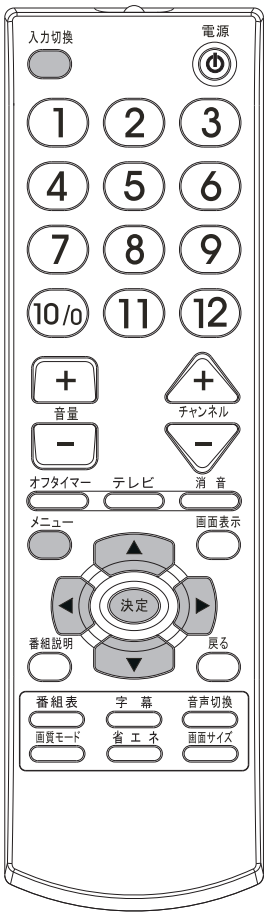
2 リモコンの 入力切換 を押して、入力機器選択リストを表示させる。

テレビ
ビデオ
Ｄ端子
ＨＤＭＩ
ＰＣ

▲▼ で「ＨＤＭＩ」を選び、決定 を押す。

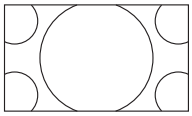
・本体上面の入力切換ボタンでも押すたびに下記のように入力機器が切り換わります。
テレビ⇒ビデオ ⇒Ｄ端子 ⇒ＨＤＭＩ⇒ＰＣ⇒テレビ

3 ＨＤＭＩ/ＤＶＩ端子付機器を操作する。



お知らせ

・画面の周りの映像がカット（オーバースキャン）された場合は、下記のように設定してください。



1 メニュー を押し、▲▼ で「ＨＤＭＩ設定」を選び、決定 または ▶ を押す。

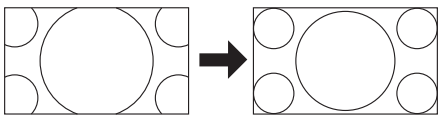
映像
HDMI設定
省エネ設定

2 決定 または ▶ を押す。

映像
HDMI設定　HDMI設定　HDMI
省エネ設定

3 ◀▶ で「ＤＶＩ」を選び、決定 を押す。

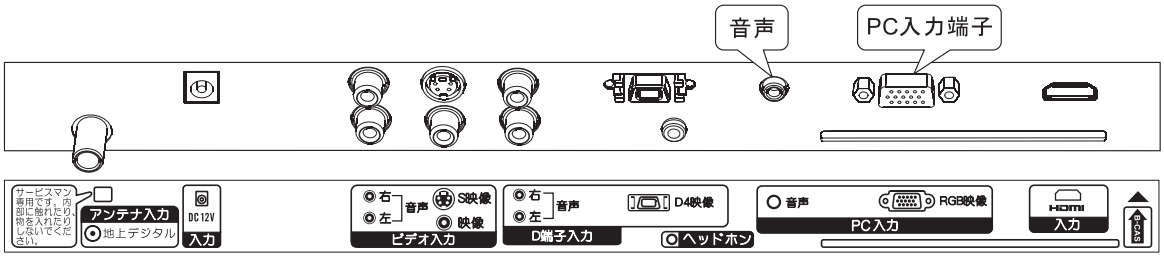
HDMI　DVI



4 操作終了する場合は、メニュー を押し、通常画面に戻す。
１つ前に戻る場合は、戻る を押してください。

パソコンをつなぐ

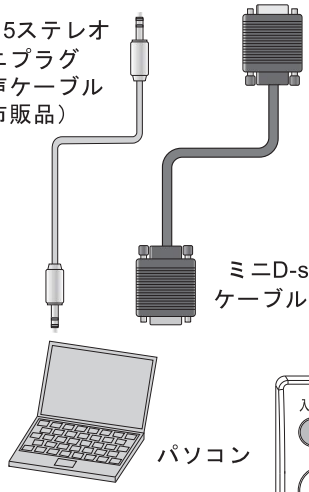
接続のしかた

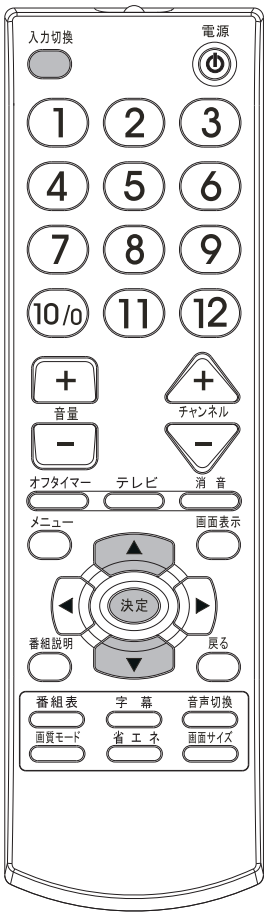


※ このテレビには、アナログRGB (D-sub 15 pin) 端子を搭載していますので、お手持ちのパソコンを接続することができます。

・対応出力フォーマットはお手持ちのパソコンの仕様をご確認ください。

・パソコン及びOSソフトによっては、内容を正しく表示できない場合があります。接続表示方法については、お手持ちのパソコンの取扱説明書をご確認ください。





注意

・対応入力解像度については43ページの「対応信号タイミング(PCモード)」をご参照ください。

・PC入力の場合は、無信号状態が約15秒間続くと、バックライトが消灯し、電源ランプ（橙）が点滅します。PC入力信号があれば、直ちに立ち上がります。

【使いかた】

1 テレビとパソコンの電源を入れる。

2 リモコンの 入力切換 を押して、入力機器選択のリストを表示させる。

テレビ
ビデオ
D端子
HDMI
PC

▲▼ で「ＰＣ」を選び、決定 を押す。

・本体上面の入力切換ボタンでも押すたびに下記のように入力機器が切り換わります。
テレビ⇒ビデオ ⇒Ｄ端子 ⇒ＨＤＭＩ⇒ＰＣ⇒テレビ

3 パソコンを操作する。

4 画面の調整は、31ページをご参照ください。

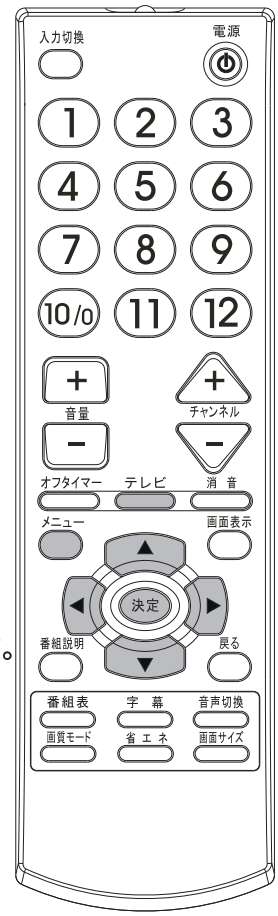
チャンネルを設定する

● 地上デジタル放送の受信環境についてのご注意
- ・地上デジタル放送を受信するには地上デジタル放送の送信局に向けてアンテナを設置する必要があります。専用のＵＨＦアンテナやデジタル放送対応のブースター、混合器等が必要になる場合もあります。放送エリア内であっても地形や建物などによって電波が遮られ、受信できない場合があります。チャンネルにより受信感度が異なり、上記の諸条件により、チャンネルが受信できない場合があります。
- ・また、マンション等の共同受信設備がデジタル放送に対応していない場合があります。その際はマンションの管理者や共同受信組合など施設を管理運営している団体、会社などにご相談ください。
- ・本機はケーブルテレビのパススルー方式に対応しております。詳しくはご利用のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- ・また室内アンテナを使用する場合、設置場所の周囲の電波状況、障害物、設置環境によっては、電波状況が悪くなり、 映像、音声が停止したり、ノイズが出て使用できなくなることがあります。室外に設置されたアンテナなど受信状況の良いアンテナに接続されることをおすすめします。

● 地上デジタル放送チャンネルを受信するため、地域設定をお住まいの地域に設定する必要があります。チャンネル設定の前に、必ず地域設定を行ってください。

● 放送チャンネルはリモコン数字ボタンに登録することができます。

● Ｂ－ＣＡＳカードを正しく挿入してください（10ページをご参照ください）。



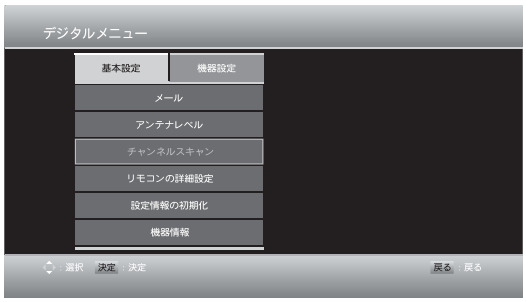
チャンネルスキャン

・テレビを押し、地上デジタル放送に切り換えてください。

・番組を見るためには、設置後にチャンネルスキャンを行う必要があります。

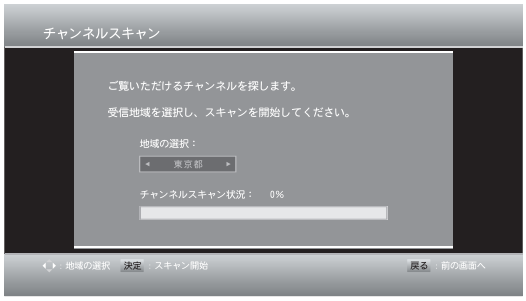
1 メニューを押し、▲▼で「デジタル設定」を選び、決定または▶を押す。

2 ◀▶で「基本設定」を選び、▲▼で「チャンネルスキャン」を選び、決定を押す。



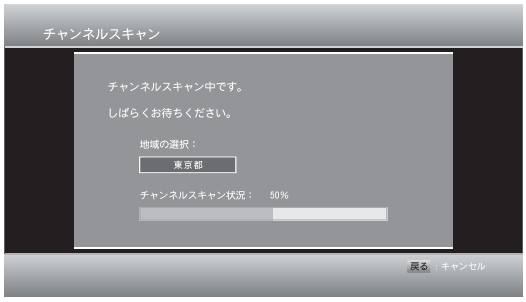
チャンネルを設定するつづき

3 ◀ ▶ でお住まいの地域を選び、決定 を押す。



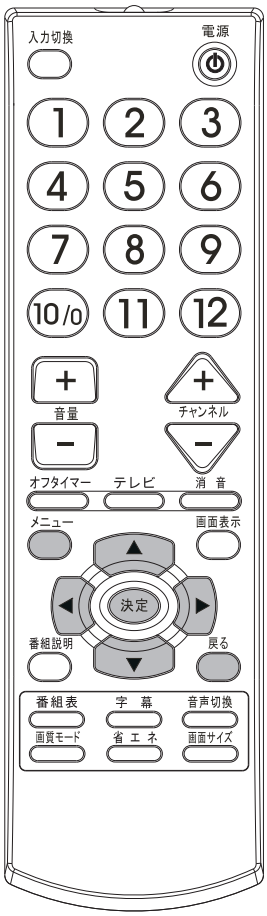
「地上デジタル放送のチャンネル一覧表」（40〜41ページ）をご覧になり、地域を選びます。

4 スキャン中



・スキャン中止（0〜99%の間で メニュー 又は、戻る を押下）された場合はラストチャンネルを選局する。

5 チャンネルスキャン終了後は自動的に「ワンタッチボタンの確認・編集」が表示される、決定 を押して設定が保存されます。



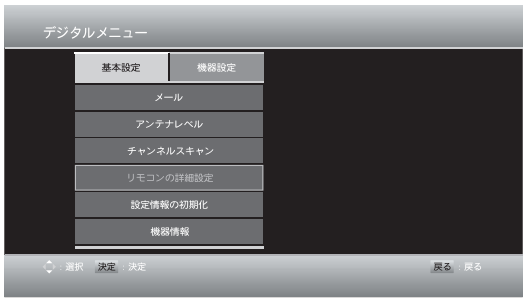
リモコンの詳細設定

・地上デジタル放送のお好みのチャンネルを編集したいときに設定します。
・数字キーに割り当てられている地上デジタル放送のワンタッチボタンの情報リスト表示及び、各数字キーへの設定追加、変更、解除を行えます。

1 メニュー を押し、▲▼ で「デジタル設定」を選び、決定 または ▶ を押す。

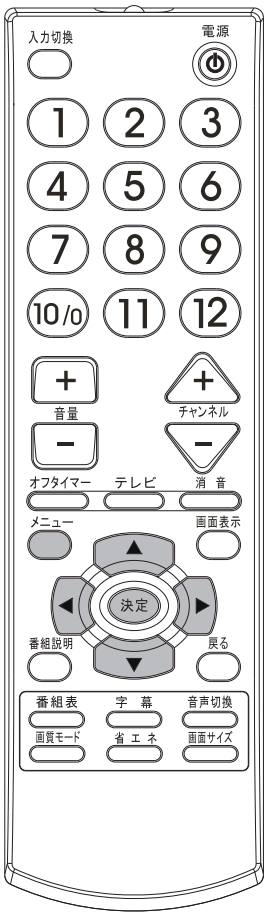
チャンネルを設定するつづき

2 ◀▶で「基本設定」を選び、▲▼で「リモコンの詳細設定」を選び、決定を押す。



3 ▲▼でボタンに割り当てるリモコンボタンを選び、決定を押す。

◀▶でお好みのチャンネルを選び、決定を押す。



お知らせ

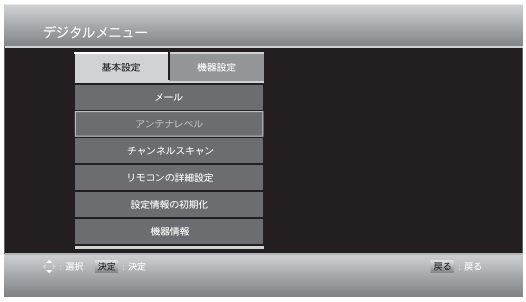
- 最大12局までワンタッチボタンへの割り当てが可能です。
- 割当可能なサービスはデジタルTVサービスのみ、臨時サービス、エンジニアリングサービスの割当は出来ません。

受信レベル表示

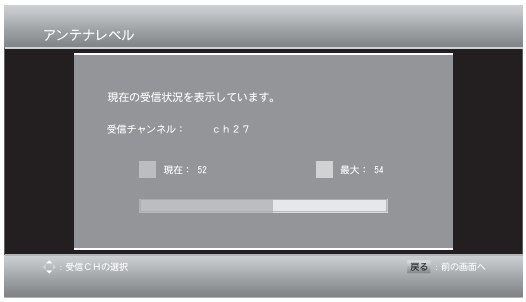
1 メニューを押し、▲▼で「デジタル設定」を選び、決定または▶を押す。

チャンネルを設定するつづき

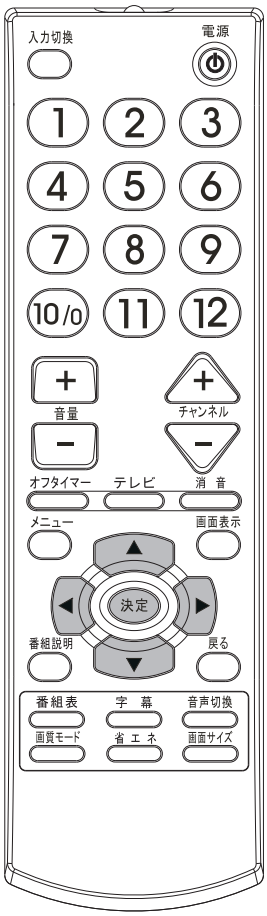
2 ◀▶で「基本設定」を選び、▲▼で「アンテナレベル」を選び、決定を押す。



3 ▲▼でチャンネルを選び、受信レベルが表示されます。



・表示する内容は、「現在のレベル」「最大のレベル」の2つとし、1秒間隔で更新されます。
・表示上の最大値を100とし、100を超える場合は、100が表示されます。



注意

・受信レベルが高くても画像にノイズが発生する場合があります。原因として、アンテナからＴＶまでの経路に取り付けられているブースターの性能が適していない可能性が考えられます。その場合はお買い上げの販売店または工事業者にご相談ください。

ダウンロードを行う

・本機は、ソフトウェアのアップデートや機能改善などを行うために、地上デジタル放送電波からアップデータをダウンロードし、ソフトウェアを書き替えることができます。
・ダウンロードを実行するために、本機電源コードのプラグをコンセントに接続してください。
・ダウンロードをするための受信レベルの目安は60以上必要です。受信レベル表示方法は20ページをご参照ください。
・ダウンロードは本機電源のスタンバイ状態のみで実行されます。
・ダウンロードを実施する前に、ダウンロードに関するメールを発行します。

ご注意

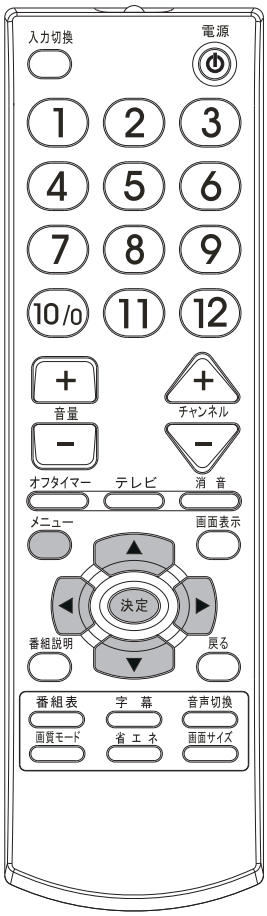
ダウンロードには、
・本機前面の電源ランプ（橙）が点滅します。
・数分程度がかかります。
　この間に、本機ボタンとリモコンの操作、電源プラグの抜き差しをしないでください。

視聴を設定する

字幕・文字スーパーの設定

・地上デジタル放送に付加して送られてくる字幕・文字スーパーの表示方法を設定します。
・字幕：放送されている映像・音声と同期した字幕サービス（訳字字幕など）
・文字スーパー：放送されている映像・音声と同期にしていない字幕サービス（ニュース速報、編成ことわり、時報など）
・放送されている映像に、初めから入っている字幕や文字スーパーなどは切り替えできません。
・出荷時は字幕「オフ」、文字スーパー「オフ」に設定されています。

1 メニュー を押し、▲▼ で「デジタル設定」を選び、決定 または ▶ を押す。

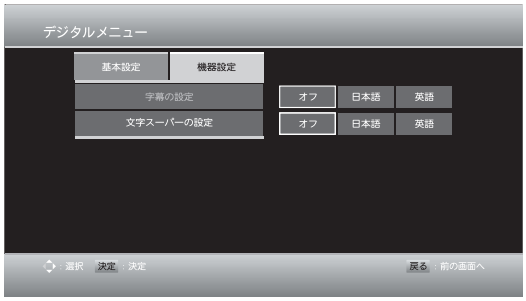


2 ◀▶ で「機器設定」を選び、▲▼ で「字幕の設定」と「文字スーパーの設定」を選び、決定 を押す。

例：字幕の設定

3 ◀▶ で「オフ」、「日本語」、「英語」から選び、決定 を押す。

例：字幕の設定



・オフ：表示しない
・日本語：字幕を日本語で表示
・英語：字幕を英語で表示

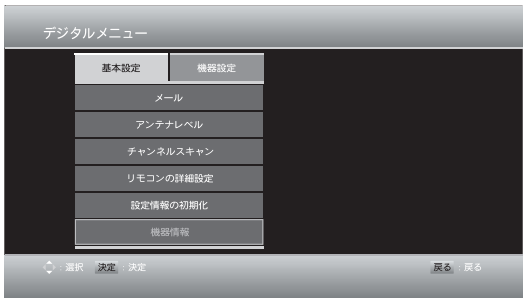
視聴を設定するっづき

機器情報を見る

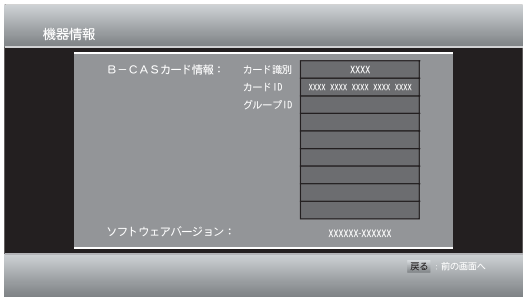
・B-ＣＡＳカード、バージョンの情報を表示します。
・本機からB-ＣＡＳカードを取り外さなくても、リモコン操作によってカード番号が確認できます。
・「B-ＣＡＳカードＩＤ」は、お問い合わせの際にも必要です。

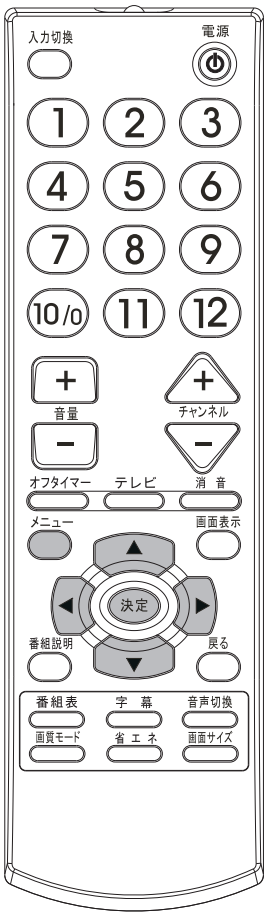
1 メニュー を押し、▲▼ で「デジタル設定」を選び、決定 または ▶ を押す。

2 ◀▶ で「基本設定」を選び、▲▼ で「機器情報」を選び、決定 を押す。



3 機器情報を確認後、メニュー で終了します。



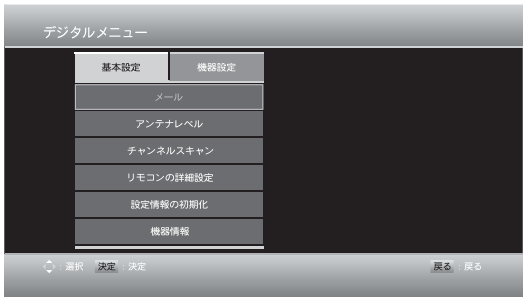


メールを見る

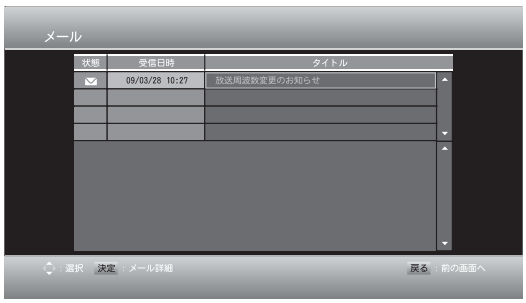
・メールには、放送局からのお知らせや、本機の機能向上のためのダウンロード情報などがあります。
・メールは最大12件まで表示できます。最大件数を超えた時の動作は最も古いメールかつ既読のものを削除します。上記条件がない場合は、最も古いメールを削除します。
・ダウンロードに関するメールを発行する際、すでに同一のダウンロードIDに関するメールがある場合、そのメールを上書きして現在日時で新規発行します。

1 メニュー を押し、▲▼ で「デジタル設定」を選び、決定 または ▶ を押す。

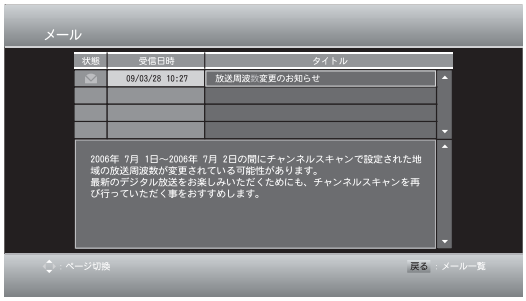
2 で「基本設定」を選び、で「メール」を選び、決定を押す。



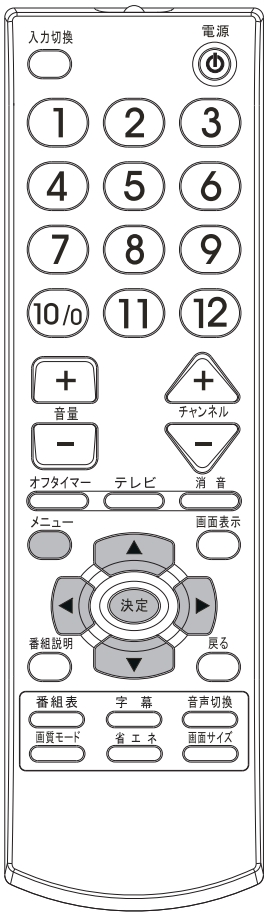
3 で確認したいメールを選び、決定を押す。



4 メールを確認した後、メニューで終了します。



・タイトルの文字は、最大24文字表示
・文章の文字は、最大全角400文字表示可能

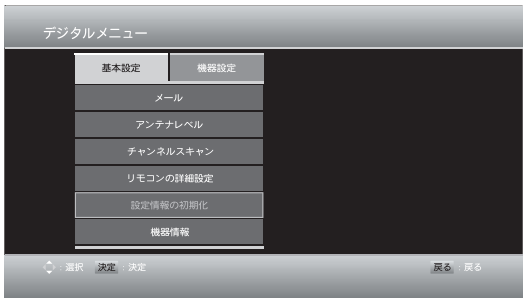


設定情報の初期化

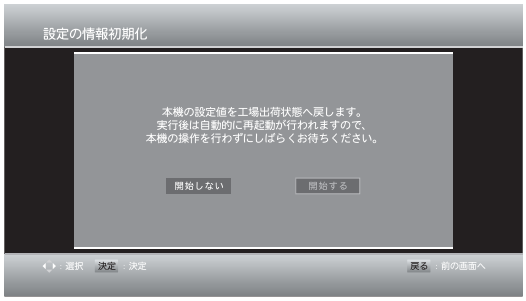
・「設定情報の初期化」を選び、設定項目を工場出荷状態に戻します。
・工場出荷後にユーザー操作により設定が変更された内容を、工場出荷時の状態を復元することにより、デジタルを部分は、本製品購入した時点の状態へ戻すことができます。

1 メニューを押し、で「デジタル設定」を選び、決定または を押す。

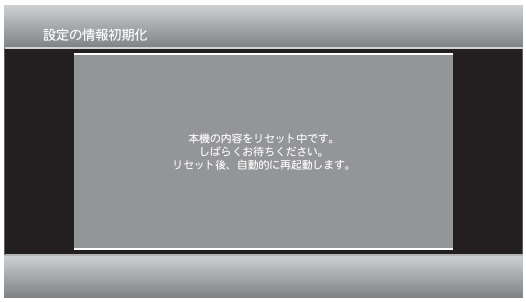
2 ◀▶で「基本設定」を選び、▲▼で「設定情報の初期化」を選び、決定を押す。

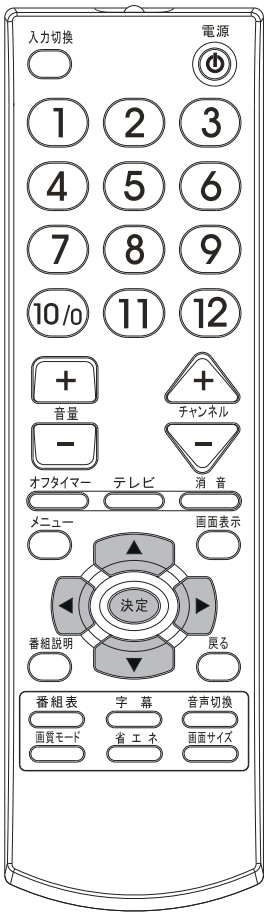


3 ◀▶で「開始する」を選び、決定を押す。

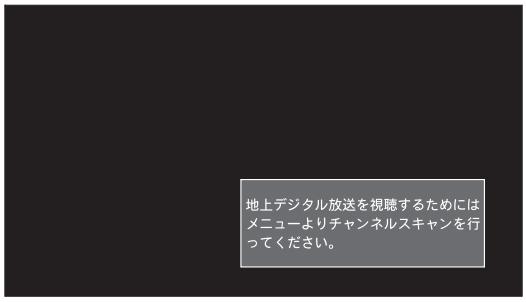


4 その後、自動的に再起動が始まります。





再起動後は、下図の画面になります。地上デジタル放送チャンネルスキャンは18ページを参照してください。



視聴を設定するつづき

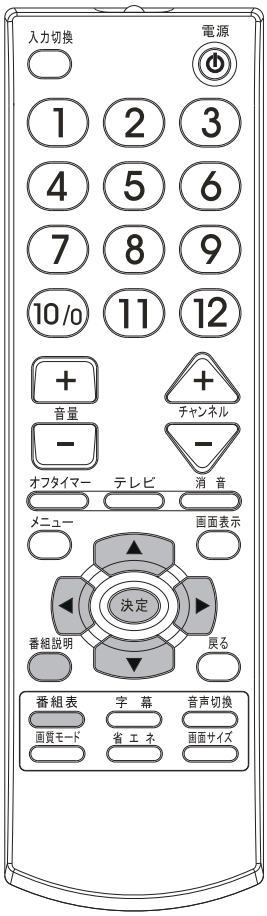
番組表を見る

・番組表を表示できるのは、地上デジタル放送だけです。

1 デジタル放送を視聴中に 番組表 を押すと、番組表の画面が表示されます。

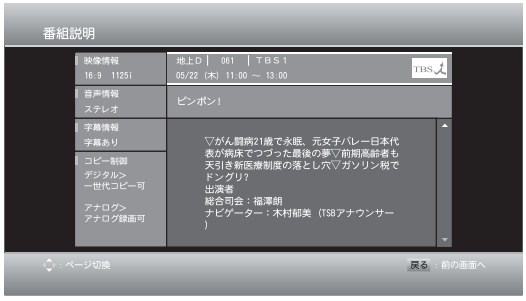
◀ ▶ でチャンネルを選び、▲ ▼ で項目を選び、決定 を押す。

・表示中に 番組表 を押すと、視聴中の画面に戻ります。



番組説明を見る

1 デジタル放送を視聴中に、番組説明 を押すと、番組情報が表示されます。



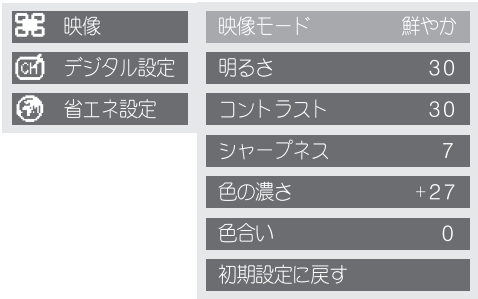
・表示中に 番組説明 を押すと、視聴中の画面に戻ります。

お好み映像設定

お好みの映像モードを選ぶ

1 メニュー を押し、▲▼ で「映像」を選び、決定 または ▶ を押す。

2 ▲▼ で「映像モード」を選び、決定 または ▶ を押す。

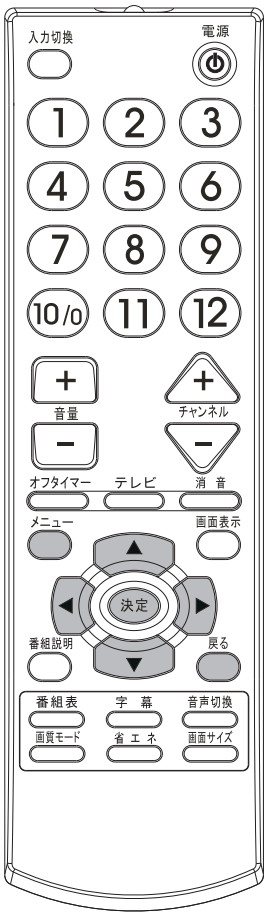


3 ◀▶ でお好みの映像モードを選び、決定 を押す。

鮮やか　標準　柔らか　お好み

4 操作終了する場合は、メニュー を押し、通常画面に戻す。

1つ前に戻る場合は、戻る を押してください。



	鮮やか	標準	柔らか	お好み
調整項目	明るく、迫力のある映像で楽しむとき	お部屋で落ちついた雰囲気で楽しむとき	お部屋を少し暗くして柔らかみのある雰囲気で楽しむとき（暖かみのある色あいを再現します。）	お好みに調整した映像で見るとき（調整方法は次のページをご参照ください。）

注意

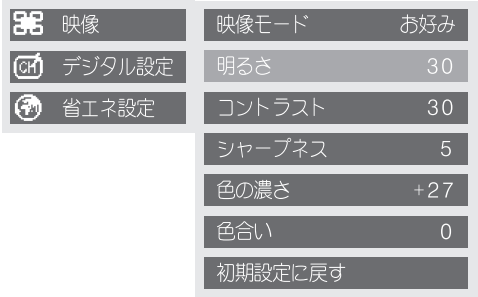
・手動で設定値を変更できるのはお好みモードのみとなります。
・お好みモード以外で各設定値を変更した場合、自動的に「お好み」モードの値として保存されます。既定のモード（標準、柔らか、鮮やか）の値は変更されません。
・リモコンの画質モードボタンでも設定できます（36ページをご参照ください）。

お好み映像設定つづき

映像調整について

1 メニュー を押し、▲▼ で「映像」を選び、決定 または ▶ を押す。

2 ▲▼ で調整したい項目を選び、決定 または ▶ を押す。



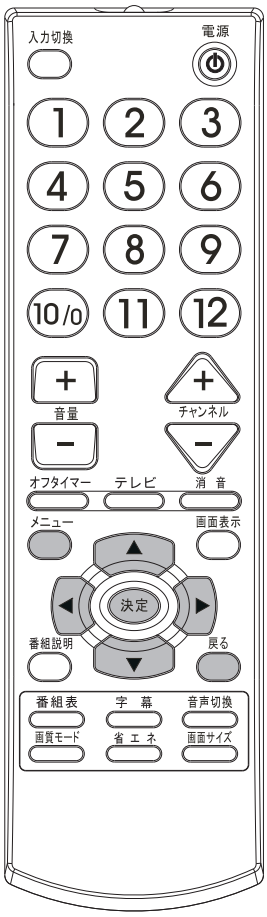
・ここで映像設定の調整項目を変更することができます。

3 ◀▶ お好みの項目を調整し、決定 を押す。

・調整項目の詳しい内容については、下表をご参照ください。

・◀▶ で調整できます。

他の項目を設定するときは、手順2、3繰り返し操作してください。



4 操作終了する場合は、メニュー を押し、通常画面に戻す。

1つ前に戻る場合は、戻る を押してください。

調整項目	調整範囲	内　容	カーソルボタン
明るさ	0～60	お好みの見やすい画面の明るさに調整できます。	暗くなる⇔明るくなる
コントラスト	0～60	画面の諧調を調整できます。	弱くなる⇔強くなる
シャープネス	0～15	画面の輪郭を調整できます。	弱くなる⇔強くなる
色の濃さ	-30～+30	色の濃さを調整できます。	薄くなる⇔濃くなる
色合い	-30～+30	肌色などを調整できます。	紫っぽくなる⇔くっきりした映像になる
初期設定に戻す	本機に設定された内容をお買い上げ時の状態に戻します。		

お好み音声設定

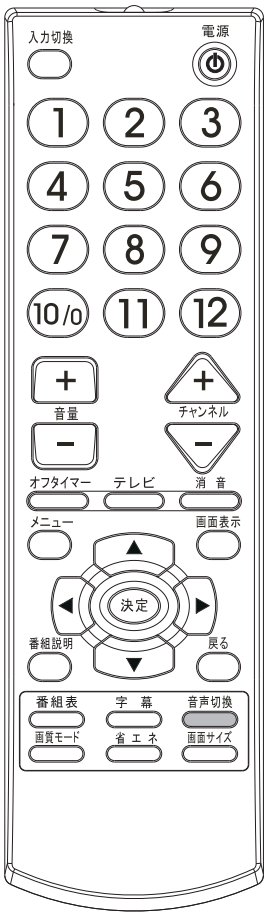
音声多重放送を楽しむ

● 複数の音声がある番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しむことができます。

1 リモコンの 音声切換 を押す。

2 音声多重放送の場合、音声切換 を押すたびに、音声表示が出ます。

・二重やマルチ音声の放送の場合、音声表示内容は、放送情報に含まれるコードによる表示であり、それに従った表示となります。



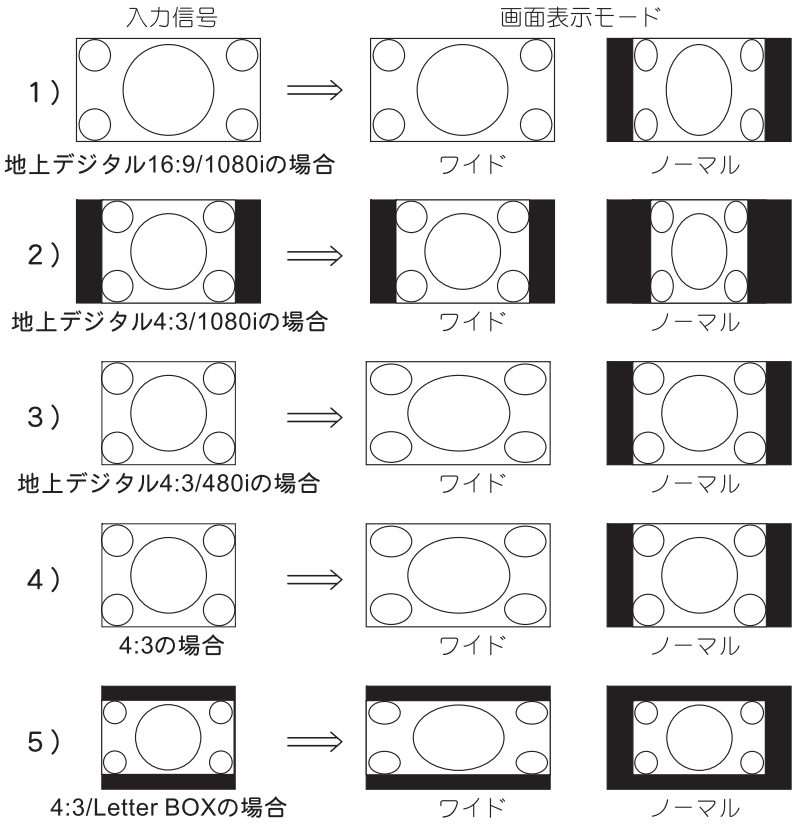
画面サイズの設定

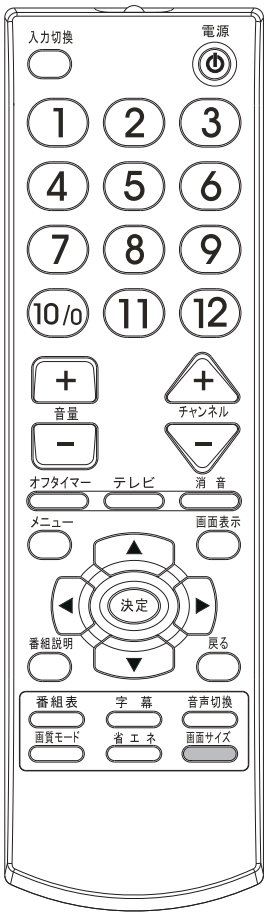
画面サイズの切り換え

1 リモコンの 画面サイズ で、お好みの画面サイズを選ぶ。

2 押すたびに、つぎの画面サイズから選択できる。

・画面表示モードは、地上デジタル放送の場合に、下記の１）～３）のように切り換わります。
・外部入力の場合は、画面表示モードは、基本的に、１）、２）、４）、５）のように切り換わります。
・地上デジタル放送の種類について、37ページに参考ください。





お知らせ

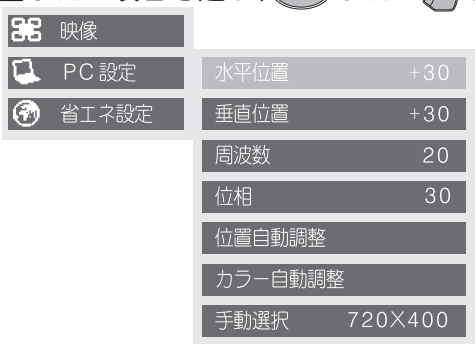
・本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどに置き、画面サイズ切り換え機能(ズーム)等を利用して画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。
・本機は、画面サイズ切り換え機能を備えていますが、テレビ番組等の映像比率と異なる画面サイズを選びますと、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えることがあります。製作者の意図を尊重したオリジナルな映像は適切なモードでご覧になれます。

ＰＣ入力時の画面調整

・パソコンと接続後、入力切換 で、「ＰＣ」に切り換えます。
・パソコンを接続したとき、画面を表示してみて、画面の位置大きさが適切でなかったり、文字のにじみがある場合は以下の手順で調整することができます。

1 メニュー を押し、▲▼ で「ＰＣ設定」を選び、決定 または ▶ を押す。

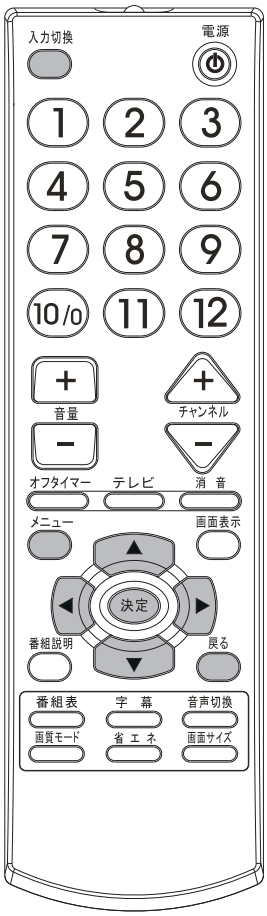
2 ▲▼ で調整したい項目を選び、決定 または ▶ を押す。



3 ＰＣ入力画面の調整項目と調整のしかた

・◀ ▶ で調整できます。
・位置自動調整とカラー自動調整: 決定 を押し、数秒後"OK"が表示されると、調整終了になります。
・手動選択: 本機は、パソコンからの信号フォーマット: 720X400と640X400を自動的に識別することができないため、手動で選択してください。

他の項目を設定するときは、手順2、3繰り返し操作してください。



4 操作終了する場合は、メニュー を押し、通常画面に戻す。

１つ前に戻る場合は、戻る を押してください。

お知らせ

・D-sub対応入力解像度については43ページの「対応信号タイミング（PCモード）」をご参照ください。
・本体上面の「チャンネル＋ －」ボタンを押すと、位置自動調整とカラー自動調整が行われます。
・位置自動調整
パソコンのモニターとして初めて使用するときは、画面の位置を自動調整してください。
「水平位置」、「垂直位置」、「周波数」、「位相」が最適な状態に設定されます。

テレビ番組を見るとき

● アンテナ線の接続は、12ページをご参照ください。

1 本体の上部にある 電源 またはリモコン 電源 を押すと、

オン・オフ（待機）状態となる。

・押すと画面が消した場合は、待機状態になり、本体の主電源は切れていません。

・電源プラグをコンセントから抜くと、本体の通電を完全に切ります。

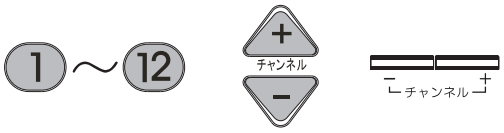
・長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ボタンを押す…待機状態からオン状態になります。
再度押す…オン状態から待機状態になります。

2 音量（＋／－）ボタンで音量を調整する

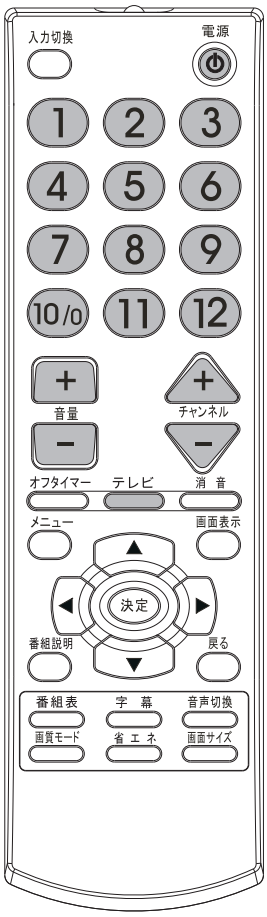
・音量は0〜60の範囲で調整できます。

3 チャンネルを選ぶ



・地上デジタルチャンネルの設定は18ページをご参照ください。

・ダイレクトチャンネルボタンおよびチャンネル（＋/－）ボタンでチャンネルが選べます。

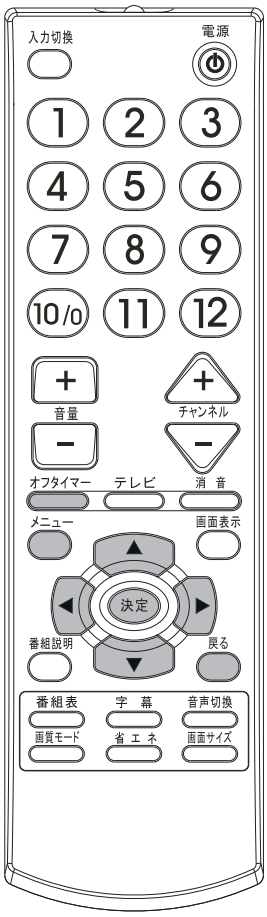


省エネ機能を使う

● 本機省エネ設定としては「消費電力」「外部入力無信号オフ」「無操作電源自動オフ」「オフタイマー」の設定をすることができます。

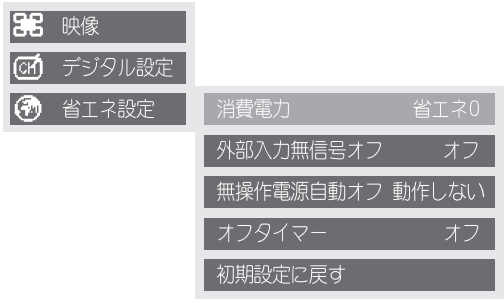
●「オフタイマー」の設定は、リモコンの[オフタイマー]で直接設定できます（36ページをご参照ください）。

1 [メニュー] を押し、[▲▼] で「省エネ設定」を選び、[決定] または [▶] を押す。



2 [▲▼] で設定する項目を選び、[決定] または [▶] を押す。

例：消費電力



・オフタイマーがすでに設定されている場合は、オフタイマーの残り時間が表示されます。設定されていないときは「オフ」と表示されます。
・「初期設定に戻す」:お買い上げ時の設定状態になります。

3 [◀▶] でお好みの設定状態を選び、[決定] を押す。

例：消費電力　省エネ0　省エネ1　省エネ2

他の項目を設定するときは、手順2、3繰り返し操作してください。

4 操作終了する場合は、[メニュー] を押し、通常画面に戻す。

1つ前に戻る場合は、[戻る] を押してください。

省エネ機能を使うつづき

■ 動作説明

● 消費電力

バックライトの明るさを変えて、消費電力を低減する機能です。

「省エネ０」： バックライトは、最大になり、画面が一番明るくなっています。消費電力は、低減していません。

「省エネ１」： バックライトは、下がっており、画面が暗くなります。消費電力は、低減しています。

「省エネ２」： バックライトは、最小になっており、消費電力は、更に低減しています。

オフタイマーを使うと、指定した時間経過後に、本機は自動的に機能待機状態になります。

● 外部入力無信号オフ

「オン」：外部入力時に無信号状態が約15分間続くと、本機は自動的に機能待機状態になります。

「オフ」：機能しません。

● 無操作電源自動オフ（全ての状態が対象）

「動作する」：無操作状態が約３時間続くと、本機は自動的に機能待機状態になります。

「動作しない」：無操作状態が約３時間続いても、本機は電源オンのままで、自動的に機能待機状態になりません。

● オフタイマー

オフタイマーを設定すると、指定した時間経過後に、本機は自動的に機能待機状態になります。

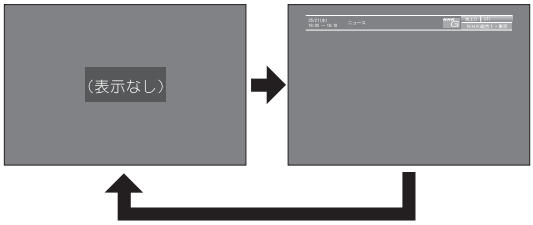
36ページをご参照ください。

その他の便利機能

チャンネル番号などを知りたいとき

1 番組視聴中にリモコンの 画面表示 を押すと、画面にチャンネル情報が表示される。

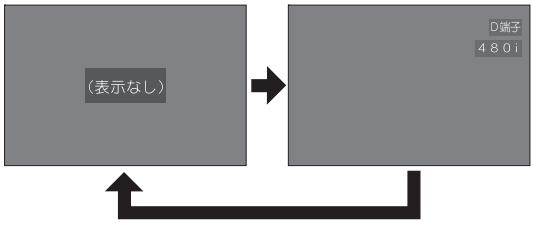
● 地上デジタル放送を視聴している場合、地上デジタル放送のチャネル情報が画面に表示される。



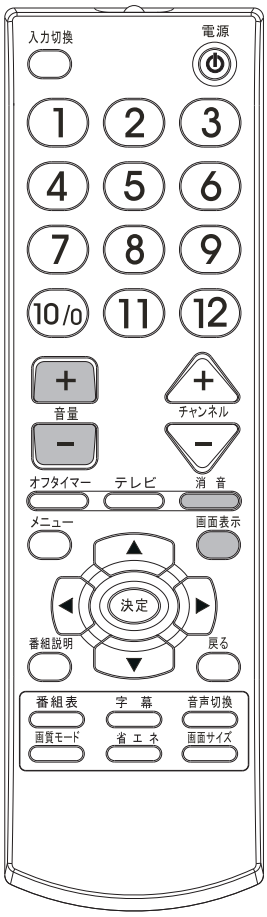
・再度 画面表示 を押すと、チャンネル情報が消えます。

● 外部入力情報を確認する場合、画面表示 を押すと、その外部入力信号の情報を表示します。

例：「D端子」入力



・再度 画面表示 を押すと、外部入力情報が消えます。



音を一時的に消したいとき

1 リモコンの 消 音 を押す。

・再度押すか 音量 ＋ － を押すと、音声が出るようになります。

その他の便利機能つづき

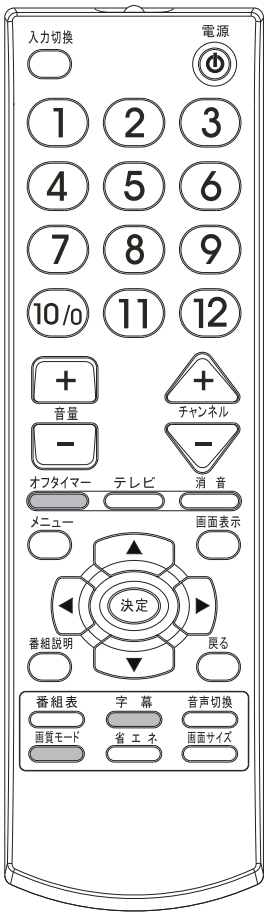
オフタイマー設定のしかた

指定した時間経過後に電源を切ることができます。テレビを見ながら、おやすみになるときなどに便利です。

1 リモコンの オフタイマー を押すたびに、設定時間がつぎのように切り換わります。

オフ⇒15分⇒30分⇒60分⇒90分⇒120分

・解除するときは、オフタイマーボタンを押し、「オフタイマー　オフ」にしてください。
・メニューの「省エネ設定」中の「オフタイマー」からも設定ができます（34ページをご参照ください）。



字幕設定のしかた

1 リモコンの 字 幕 を押す。

・以下のいずれかを選択できます。

字幕切⇒字幕入：日本語⇒字幕入：英語

・デジタルメニューの「機器設定」中の「字幕の設定」からも設定ができます（22ページをご参照ください）。

画質設定のしかた

1 リモコンの 画質モード を押す。

・以下のいずれかの画質モードを選択できます。

鮮やか⇒標準⇒柔らか⇒お好み

・メニューの「映像」中の「映像モード」からも設定ができます（27ページをご参照ください）。

地上デジタル放送について

●地上デジタル放送は、最新のデジタル技術を活用することによって、高画質(ハイビジョン放送)多チャンネルのテレビ放送や、デジタルラジオ放送、データ放送などさまざまな魅力を満載しています。

●地上デジタル放送は音声信号を効率よく圧縮して放送することができるため(デジタルオーディオ：MPEG-2 AAC方式)、原音に近い高音質な音声をお楽しみいただけます。さらに5.1チャンネルステレオのサラウンド放送も行われています。

テレビ放送の種類

●デジタルハイビジョン放送を中心に、4種類の放送フォーマットがあります。

	デジタルハイビジョン放送		プログレッシブ放送	通 常 放 送
放送フォーマット	1125i(1080i)放送	750p(720p)放送	525p(480p)放送	525i(480i)放送
走査線の数	1125本(有効1080本)	750本(有効720本)	525本(有効480本)	525本(有効480本)
走査方式	インターレース (飛越し走査)	プログレッシブ (順次走査)	プログレッシブ (順次走査)	インターレース (飛越し走査)
画面サイズ	16：9	16：9	16：9、4：3	16：9、4：3

●デジタルハイビジョン放送1番組と通常放送3番組を時間帯によって切り替えて放送する、マルチチャンネル放送もあります。

地上デジタル放送について

●地上デジタル（テレビジョン）放送とは？

地上波のUHF帯を使用した地上デジタル放送のことです。

（この取扱説明書では、「地上デジタル放送」と略して記載しています。）

現在行われているアナログ方式の地上放送は、今後この地上デジタル放送に変わっていきます。

●地上デジタル放送の特長

これまでの地上アナログ放送に比べて、以下のメリットがあります。

1. デジタルハイビジョン放送を中心とした高画質・多チャンネル放送
2. 高音質放送（MPEG-2　AAC方式）
3. ゴーストの影響を受けにくいため、画像が鮮明

●地上デジタル放送を受信するには

本機のほかに、地上デジタル放送に対応したUHFアンテナが必要です。

故障かな？！と思ったら

修理を依頼される前にお調べください

- 次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
- それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 本機において、ゲーム機からの映像信号、バージョンなどによって映像が映らない場合があります。あらかじめご了承ください。

このようなとき		ここをお確かめください	参照ページ
電源	電源が入らない。	●電源プラグが抜けていませんか。	11
	急に電源が切れた。	●省エネ設定―無操作電源自動オフが「オン」になっていませんか。 ●オフタイマーの設定がされていた可能性があります。 →再度電源を入れた際、オフタイマーの設定をしていないことを確認し、同じ症状が起こらないか確認してください。	33~34 36
リモコン	リモコンで操作できない。	●リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ●乾電池の極性（⊕⊖）が逆になっていませんか。 ●テレビのリモコン受光部に正しく向けていますか。 ●テレビのリモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。	9
テレビを見ているとき	映像も音声も出ない。	●アンテナ線が外れていませんか。 ●ビデオ入力などに切り換えられていませんか。 ●外部機器の接続ケーブルが外れていませんか。	12~17
	映像は出るが、音声が出ない。	●ヘッドホン端子にヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか。 ●消音状態になっていませんか。または音量が0になっていませんか。	7 35
	ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音声が出ない。	●ビデオ入力端子の接続ケーブルが外れていませんか。 ●D端子の音声ケーブルが外れていませんか。	13~14
	音声に異音が入ったり映像にノイズが出る。	●本機の近くで携帯電話など無線機器を使用していませんか。 →携帯電話などを離して使用してください。 ●アンテナの向きがズレていませんか。 ●受信電波信号が弱い状態ではありませんか。	12 18 21
	映像が悪い。	●アンテナ接続コネクタへのつなぎかたを確認してください。 ●アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか。 ●アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。 ●アンテナの向きがズレていませんか。 ●ビデオを見たいのに、テレビ入力などに切り換えられていませんか。 ●映像が正しく調整されていますか。 ●チャンネルの設定は正しくされていますか。 ●受信電波信号が弱い状態ではありませんか。	12 18 27~28
	色がうすい。 色合いが悪い。	●色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか。 ●チャンネルの設定は正しくされていますか。 ●映像端子の場合、接続不良がないか確認してください。	13~17 18 27~28

故障かな？！と思ったらつづき

このようなときは		ここをお調べください	参照ページ
テレビを見ているとき	色じま模様が出る 色が消える。 縦線状の妨害が見える。	●アンテナやアンテナ端子への妨害電波の影響が考えられます。 →地上放送のアンテナ線の接続には、アンテナケーブル(別売)をご使用ください。 →アンテナの高さや向きを調整すれば、妨害をある程度少なくすることができます。 ●ビデオ映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。	12 18 27
	画面が暗い。	●省エネモードになっていませんか。 ●映像モードが変更されていますか。 ●映像の調整を確認してください。	33~34 27~28
	リモコンでビデオに切り換わらない。	●接続しているビデオ入力を選んでいますか。 →映像端子いずれかに接続されている画面を選んでください。	13
	デジタル放送が映らない。	●B-CASカードは正しく挿入されていますか。 →2004年４月以降は、B-CASカードを挿入しないと映りません。	10
	地上デジタル放送が受信できない。	●お住まいの地域は、地上デジタル放送の放送エリアですか。 ●UHFアンテナは、地上デジタル放送の送信局に向けられていますか。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか。	

地上デジタル放送のメッセージ一覧表

● 地上デジタル放送視聴時に、状況に合わせてテレビ画面に「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージと内容対処のしかたは下記のとおりです。

No.	表示文字列	表示契機	消去契機
1	地上デジタル放送を視聴するためにはメニューよりチャンネルスキャンを行ってください。	・工場出荷時 ・設定情報の初期化実施後 ・チャンネルスキャンを実施して、放送チャンネルが設定できなかった場合	・チャンネルスキャンを実施して、有効なTSが検出できた場合
2	信号が受信できません。(E202)	・信号が検出できなくなった場合(信号レベル0の状態)	・受信状態回復時
3	信号レベルが低下しているか、または放送休止中です。 (E201,E203)	・信号レベルが著しく低下した場合 ・放送休止中	・信号レベルが著しく低下した場合 ・放送休止中
4	このチャンネルはありません。(E204)	・臨時放送休止中	・放送再開時
5	B-CASカードが未挿入です。	・B-CASカード未挿入時	・B-CASカード挿入時
6	このカードは使用できません。正しいB-CASカードを装着してください。	・使用不可ICカード装着時	・使用可能B-CASカード装着時
7	B-CASカードを交換してください。	・B-CASカード交換が必要な時	・使用可能B-CASカード装着時
8	現在、XXXch で緊急警報放送を行っております。	・緊急警報放送受信時 メッセージ表示中に、リモコンの「決定」ボタンを押します。	・緊急警報放送チャンネルへの選局

地上デジタル放送のチャンネル一覧表

● 地上デジタル放送のリモコンチャンネルを、地域別に表示してあります。他地域の放送を受信した場合、チャンネルと放送局名が異なることがあります。

● リモコンの数字ボタン1～12で直接選局ができます（「地域設定 チャンネルサーチ」を行ってください）。

地域	リモコンボタン	物理チャンネル	放送局名
北海道（旭川）	1	19	ＨＢＣ旭川
	2	13	ＮＨＫ教育・旭川
	3	15	ＮＨＫ総合・旭川
	5	23	ＳＴＶ旭川
	6	14	ＨＴＢ旭川
	7	21	ＴＶＨ旭川
	8	25	ＵＨＢ旭川
北海道（釧路）	1	45	ＨＢＣ釧路
	2	29	ＮＨＫ教育・釧路
	3	33	ＮＨＫ総合・釧路
	5	31	ＳＴＶ釧路
	6	36	ＨＴＢ釧路
	7	47	ＴＶＨ釧路　※
	8	43	ＵＨＢ釧路
北海道（北見）	1	32	ＨＢＣ北見
	2	23	ＮＨＫ教育・北見
	3	30	ＮＨＫ総合・北見
	5	29	ＳＴＶ北見
	6	31	ＨＴＢ北見
	7	25	ＴＶＨ北見　※
	8	33	ＵＨＢ北見
北海道（帯広）	1	19	ＨＢＣ帯広
	2	13	ＮＨＫ教育・帯広
	3	15	ＮＨＫ総合・帯広
	5	21	ＳＴＶ帯広
	6	23	ＨＴＢ帯広
	7	17	ＴＶＨ帯広　※
	8	25	ＵＨＢ帯広
北海道（札幌）	1	19	ＨＢＣ札幌
	2	13	ＮＨＫ教育・札幌
	3	15	ＮＨＫ総合・札幌
	5	21	ＳＴＶ札幌
	6	23	ＨＴＢ札幌
	7	14	ＴＶＨ札幌
	8	25	ＵＨＢ札幌
北海道（函館）	1	17	ＨＢＣ函館
	2	14	ＮＨＫ教育・函館
	3	18	ＮＨＫ総合・函館
	5	15	ＳＴＶ函館
	6	23	ＨＴＢ函館
	7	19	ＴＶＨ函館
	8	25	ＵＨＢ函館
北海道（室蘭）	1	22	ＨＢＣ室蘭
	2	16	ＮＨＫ教育・室蘭
	3	24	ＮＨＫ総合・室蘭
	5	31	ＳＴＶ室蘭
	6	20	ＨＴＢ室蘭
	7	26	ＴＶＨ室蘭
	8	33	ＵＨＢ室蘭

地域	リモコンボタン	物理チャンネル	放送局名
青森	1	28	ＲＡＢ青森放送
	2	13	ＮＨＫ教育・青森
	3	16	ＮＨＫ総合・青森
	5	32	青森朝日放送
	6	30	ＡＴＶ青森テレビ
岩手	1	14	ＮＨＫ総合・盛岡
	2	13	ＮＨＫ教育・盛岡
	4	18	テレビ岩手
	5	22	岩手朝日テレビ
	6	16	ＩＢＣテレビ
	8	20	めんこいテレビ
宮城	1	19	ＴＢＣテレビ
	2	13	ＮＨＫ教育・仙台
	3	17	ＮＨＫ総合・仙台
	4	24	ミヤギテレビ
	5	28	ＫＨＢ東日本放送
	8	21	仙台放送
秋田	1	15	ＮＨＫ総合・秋田
	2	13	ＮＨＫ教育・秋田
	4	17	ＡＢＳ秋田放送
	5	29	ＡＡＢ秋田朝日放送
	8	21	ＡＫＴ秋田テレビ
山形	1	14	ＮＨＫ総合・山形
	2	13	ＮＨＫ教育・山形
	4	16	ＹＢＣ山形放送
	5	18	ＹＴＳ山形テレビ
	6	20	テレビユー山形
	8	22	さくらんぼテレビ
福島	1	15	ＮＨＫ総合・福島
	2	14	ＮＨＫ教育・福島
	4	27	福島中央テレビ
	5	29	ＫＦＢ福島放送
	6	26	テレビユー福島
	8	25	福島テレビ

地域	リモコンボタン	物理チャンネル	放送局名
茨城	1	20	ＮＨＫ総合・水戸
	2	13	ＮＨＫ教育・東京
	4	14	日本テレビ
	5	17	テレビ朝日
	6	15	ＴＢＳ
	7	18	テレビ東京
	8	19	フジテレビジョン
	12	28	放送大学
栃木	1	27	ＮＨＫ総合・東京
	2	26	ＮＨＫ教育・東京
	3	29	とちぎテレビ
	4	34	日本テレビ
	5	17	テレビ朝日
	6	15	ＴＢＳ
	7	18	テレビ東京
	8	35	フジテレビジョン
	12	28	放送大学
群馬	1	27	ＮＨＫ総合・東京
	2	26	ＮＨＫ教育・東京
	3	19	群馬テレビ
	4	33	日本テレビ
	5	43	テレビ朝日
	6	36	ＴＢＳ
	7	45	テレビ東京
	8	42	フジテレビジョン
	12	28	放送大学
埼玉	1	27	ＮＨＫ総合・東京
	2	26	ＮＨＫ教育・東京
	3	32	テレビ埼玉
	4	25	日本テレビ
	5	24	テレビ朝日
	6	22	ＴＢＳ
	7	23	テレビ東京
	8	21	フジテレビジョン
	12	28	放送大学
千葉	1	27	ＮＨＫ総合・東京
	2	26	ＮＨＫ教育・東京
	3	30	ちばテレビ
	4	25	日本テレビ
	5	24	テレビ朝日
	6	22	ＴＢＳ
	7	23	テレビ東京
	8	21	フジテレビジョン
	12	28	放送大学

地域	リモコンボタン	物理チャンネル	放送局名
東京	1	27	ＮＨＫ総合・東京
	2	26	ＮＨＫ教育・東京
	4	25	日本テレビ
	5	24	テレビ朝日
	6	22	ＴＢＳ
	7	23	テレビ東京
	8	21	フジテレビジョン
	9	20	東京ＭＸテレビ
	12	28	放送大学
神奈川	1	27	ＮＨＫ総合・東京
	2	26	ＮＨＫ教育・東京
	3	18	ＴＶＫテレビ
	4	25	日本テレビ
	5	24	テレビ朝日
	6	22	ＴＢＳ
	7	23	テレビ東京
	8	21	フジテレビジョン
	12	28	放送大学
新潟	1	15	ＮＨＫ総合・新潟
	2	13	ＮＨＫ教育・新潟
	4	26	ＴｅＮＹテレビ新潟
	5	23	新潟テレビ21
	6	17	ＢＳＮ
	8	19	ＮＳＴ
山梨	1	21	ＮＨＫ総合・甲府
	2	23	ＮＨＫ教育・甲府
	4	25	ＹＢＳ山梨放送
	6	27	ＵＴＹ
長野	1	17	ＮＨＫ総合・長野
	2	13	ＮＨＫ教育・長野
	4	14	テレビ信州
	5	18	ＡＢＮ長野朝日放送
	6	16	ＳＢＣ信越放送
	8	15	ＮＢＳ長野放送

※TVhの三つの中継局については、アナログ中継局も未開局であるため、開局する場合でも他局より遅れるほか、開局しない可能性もある。

地上デジタル放送のチャンネル一覧表

地域	リモコンボタン	物理チャンネル	放送局名
富山	1	28	ＫＮＢ北日本放送
	2	24	ＮＨＫ教育・富山
	3	27	ＮＨＫ総合・富山
	6	22	チューリップテレビ
	8	18	ＢＢＴ富山テレビ
石川	1	15	ＮＨＫ総合・金沢
	2	13	ＮＨＫ教育・金沢
	4	17	テレビ金沢
	5	23	北陸朝日放送
	6	14	ＭＲＯ
	8	16	石川テレビ
福井	1	19	ＮＨＫ総合・福井
	2	21	ＮＨＫ教育・福井
	7	20	ＦＢＣテレビ
	8	22	福井テレビ
静岡	1	20	ＮＨＫ総合・静岡
	2	13	ＮＨＫ教育・静岡
	4	19	静岡第一テレビ
	5	18	静岡朝日テレビ
	6	15	ＳＢＳ
	8	17	テレビ静岡
愛知	1	21	東海テレビ
	2	13	ＮＨＫ教育・名古屋
	3	20	ＮＨＫ総合・名古屋
	4	19	中京テレビ
	5	18	ＣＢＣ
	6	22	メ～テレ
	10	23	テレビ愛知
三重	1	15	東海テレビ
	2	13	ＮＨＫ教育・名古屋
	3	28	ＮＨＫ総合・津
	4	17	中京テレビ
	5	16	ＣＢＣ
	6	14	メ～テレ
	7	27	三重テレビ
岐阜	1	15	東海テレビ
	2	13	ＮＨＫ教育・名古屋
	3	29	ＮＨＫ総合・岐阜
	4	17	中京テレビ
	5	16	ＣＢＣ
	6	14	メ～テレ
	8	30	岐阜テレビ

地域	リモコンボタン	物理チャンネル	放送局名
滋賀	1	26	ＮＨＫ総合・大津
	2	13	ＮＨＫ教育・大阪
	3	20	ＢＢＣびわ湖放送
	4	16	ＭＢＳ毎日放送
	6	15	ＡＢＣテレビ
	8	17	関西テレビ
	10	14	よみうりテレビ
京都	1	25	ＮＨＫ総合・京都
	2	13	ＮＨＫ教育・大阪
	4	16	ＭＢＳ毎日放送
	5	23	ＫＢＳ京都
	6	15	ＡＢＣテレビ
	8	17	関西テレビ
	10	14	よみうりテレビ
大阪	1	24	ＮＨＫ総合・大阪
	2	13	ＮＨＫ教育・大阪
	4	16	ＭＢＳ毎日放送
	6	15	ＡＢＣテレビ
	7	18	テレビ大阪
	8	17	関西テレビ
	10	14	よみうりテレビ
兵庫	1	22	ＮＨＫ総合・神戸
	2	13	ＮＨＫ教育・大阪
	3	26	サンテレビ
	4	16	ＭＢＳ毎日放送
	6	15	ＡＢＣテレビ
	8	17	関西テレビ
	10	14	よみうりテレビ
奈良	1	31	ＮＨＫ総合・奈良
	2	13	ＮＨＫ教育・大阪
	4	16	ＭＢＳ毎日放送
	6	15	ＡＢＣテレビ
	8	17	関西テレビ
	9	29	奈良テレビ
	10	14	よみうりテレビ
和歌山	1	23	ＮＨＫ総合・和歌山
	2	13	ＮＨＫ教育・大阪
	4	16	ＭＢＳ毎日放送
	5	20	テレビ和歌山
	6	15	ＡＢＣテレビ
	8	17	関西テレビ
	10	14	よみうりテレビ

地域	リモコンボタン	物理チャンネル	放送局名
鳥取	1	38	日本海テレビ
	2	20	ＮＨＫ教育・鳥取
	3	29	ＮＨＫ総合・鳥取
	6	31	ＢＳＳテレビ
	8	36	山陰中央テレビ
島根	1	41	日本海テレビ
	2	19	ＮＨＫ教育・松江
	3	21	ＮＨＫ総合・松江
	6	45	ＢＳＳテレビ
	8	43	山陰中央テレビ
岡山	1	32	ＮＨＫ総合・岡山
	2	45	ＮＨＫ教育・岡山
	4	20	ＲＮＣ西日本テレビ
	5	30	ＫＳＢ瀬戸内海放送
	6	21	ＲＳＫテレビ
	7	18	テレビせとうち
	8	27	ＯＨＫテレビ
広島	1	14	ＮＨＫ総合・広島
	2	15	ＮＨＫ教育・広島
	3	18	ＲＣＣテレビ
	4	19	広島テレビ
	5	22	広島ホームテレビ
	8	23	ＴＳＳ
山口	1	16	ＮＨＫ総合・山口
	2	13	ＮＨＫ教育・山口
	3	18	ＴＹＳテレビ山口
	4	20	ＫＲＹ山口放送
	5	26	ＹＡＢ山口朝日
徳島	1	31	四国放送
	2	40	ＮＨＫ教育・徳島
	3	34	ＮＨＫ総合・徳島
香川	1	24	ＮＨＫ総合・高松
	2	13	ＮＨＫ教育・高松
	4	15	ＲＮＣ西日本テレビ
	5	17	ＫＳＢ瀬戸内海放送
	6	21	ＲＳＫテレビ
	7	18	テレビせとうち
	8	27	ＯＨＫテレビ
愛媛	1	16	ＮＨＫ総合・松山
	2	13	ＮＨＫ教育・松山
	4	20	南海放送
	5	17	愛媛朝日
	6	21	あいテレビ
	8	27	テレビ愛媛
高知	1	15	ＮＨＫ総合・高知
	2	13	ＮＨＫ教育・高知
	4	17	高知放送
	6	19	テレビ高知
	8	21	さんさんテレビ

地域	リモコンボタン	物理チャンネル	放送局名
福岡	1	31	ＫＢＣ九州朝日放送
	2	22	ＮＨＫ教育・福岡
	3	28	ＮＨＫ総合・福岡
	4	30	ＲＫＢ毎日放送
	5	32	ＦＢＳ福岡放送
	7	26	ＴＶＱ九州放送
	8	34	ＴＮＣテレビ西日本
佐賀	1	33	ＮＨＫ総合・佐賀
	2	25	ＮＨＫ教育・佐賀
	3	44	ＳＴＳサガテレビ
長崎	1	15	ＮＨＫ総合・長崎
	2	13	ＮＨＫ教育・長崎
	3	14	ＮＢＣ長崎放送
	4	18	ＮＩＢ長崎国際テレビ
	5	19	ＮＣＣ長崎文化放送
	8	20	ＫＴＮテレビ長崎
熊本	1	28	ＮＨＫ総合・熊本
	2	24	ＮＨＫ教育・熊本
	3	41	ＲＫＫ熊本放送
	4	47	ＫＫＴくまもと県民
	5	49	ＫＡＢ熊本朝日放送
	8	42	ＴＫＵテレビ熊本
大分	1	15	ＮＨＫ総合・大分
	2	14	ＮＨＫ教育・大分
	3	22	ＯＢＳ大分放送
	4	34	ＴＯＳテレビ大分
	5	32	ＯＡＢ大分朝日放送
宮崎	1	14	ＮＨＫ総合・宮崎
	2	13	ＮＨＫ教育・宮崎
	3	16	ＵＭＫテレビ宮崎
	6	15	ＭＲＴ宮崎放送
鹿児島	1	40	ＭＢＣ南日本放送
	2	18	ＮＨＫ教育・鹿児島
	3	34	ＮＨＫ総合・鹿児島
	4	29	ＫＹＴ鹿児島讀賣ＴＶ
	5	36	ＫＫＢ鹿児島放送
	8	42	ＫＴＳ鹿児島テレビ
沖縄	1	17	ＮＨＫ総合・那覇
	2	13	ＮＨＫ教育・那覇
	3	14	ＲＢＣテレビ
	5	16	ＱＡＢ琉球朝日放送
	8	15	沖縄テレビ（ＯＴＶ）

お知らせ

- リモコンボタンは、チャンネルサーチによって割り当てられる番号です。
- 物理チャンネルとは、実際に送信されているUHFのチャンネル番号(チャンネル13～62)のことです。
- お住まいの地域と異なる地域コードを設定した場合は、チャンネルスキャン時に、受信可能なチャンネルがリモコンチャンネル番号に割り当てられない場合があります。
  (※チャンネルスキャン完了後、手動で割り当てることは可能です。)
- 複数の送信所の電波が受信できる環境で、それぞれから同一の放送局電波を受けた場合は、受信レベルの高い電波を優先して割り当てます。

仕　　様

種　　類		液晶デジタルハイビジョンテレビ（Digital Hi-Vision）
型　　名		MDTV-16K101L
電　　源		電源入力：AC100V、50/60Hz 共用 電源出力：DC 12V(専用　ACアダプター使用)
消　費　電　力		21W（待機時：0.77W）
年　間　消　費　電　力		38 kWh
区 分 名		DI
外形寸法	幅	396mm
	高さ （スタンド含む）	306mm （331mm）
	奥行 （スタンド含む）	70.5mm （144mm）
質量　（スタンド含む）		2.9Kg
液晶パネル	画　面　サ　イ　ズ	16V型 34.28cm(H)×22.08cm(V)
	駆　動　方　法	TFT アクティブマトリクス
	画　素　数	1440(H)×900(V)
	応　答　速　度	16.0ms（Typ, On/Off）
	視 野 角(標 準 値)	左右約140°/上下約120°
	輝　度(最　大　値)	330 cd/m²
	コントラスト比(標準値)	400：1
音　声　出　力		1.2W+1.2W@8Ω(THD≦10%)
ス　ピ　ー　カ　ー		4.1cm × 7.1cm　2個
受 信 チ ャ ン ネ ル		地上デジタル：UHF(13～62)、CATV(C13～C63)、CATVパススルー対応
入力・出力端子	ビ デ オ 入 力	S映像：Y入力：1V（p-p）、75Ω、負同期 C入力：0.286V(p-p)（バースト信号）、75Ω 映像：1V(p-p)、75Ω、負同期 音声：500mV(rms)、22kΩ以上（インピーダンス）
	D端子入力	1.27mmピッチ、2列、14ピンミニジャック 映像：Y入力：1V(p-p)、75Ω、負同期；Cb/Cr入力：0.7V(p－p)、75Ω 対応入力解像度：480i、480p、720p、1080i 音声：500mV(rms)、22KΩ以上(インピーダンス)
	ヘッドホン端子(出力)	ヘッドホン端子口径3.5mmステレオジャック、適合インピーダンス8Ω～32Ω
	P　C　入　力	D-SUB 15ピン 音声：口径3.5mmステレオミニジャック、400mV(rms)、 22kΩ以上（インピーダンス）
		対応入力解像度：43ページをご参照ください 640×480@60Hz、800×600@60Hz、1024×768@60Hz、1440×900@60Hz等
	HDMI入力 (DVI)	HDMI Ver. 1.1 準拠 対応入力解像度：480i、480p、720p、1080i
		DVI－HDMI対応入力解像度：43ページをご参照ください 640×480@60Hz、800×600@60Hz、1024×768@60Hz、1440×900@60Hz等
リ　モ　コ　ン		DC3V　（単4形乾電池2個）
キャビネット材質		プラスチック
使　用　条　件		周囲温度：0℃～35℃、相対湿度：20%～80%（結露のないこと）
付　属　品		リモコン 1本、単4形乾電池 2個、B-CAS カード 1枚、専用ACアダプター 1個 専用ACコード 1本、取扱説明書 1部、保証書 1枚、

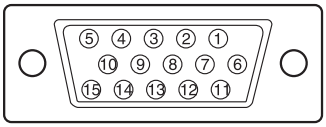
1）HDMI入力では、PCMのみの出力に対応しますので、DVDプレーヤー機器側の音声出力設定は、PCMにしてください。
2）本機は、データ放送には対応しておりません。モデム/LANは搭載されておりませんので、双方向番組サービス、連動データ放送はご利用になれません。ご了承ください。
3）本機は、電子番組表（EPG：24H）と字幕・文字スーパーに対応しております。
4）本製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

仕　　様つづき

対応信号タイミング（ＰＣモード）

項目	画面解像度	水平周波数	垂直周波数	ドット周波数	Hp/Vp	DVI-D	D-sub
1	640×480	31.469kHz	59.940 Hz	25.175MHz	－ / ＋	O	O
2	800×600	35.156kHz	56.250 Hz	36.000MHz	＋ / ＋	O	O
3	800×600	37.879kHz	60.317 Hz	40.000MHz	＋ / ＋	O	O
4	1024×768	47.390kHz	59.990 Hz	68.250MHz	＋ / －	O	O
5	1024×768	48.363kHz	60.004 Hz	65.000MHz	－ / －	O	O
6	1280×800	49.702kHz	59.810 Hz	119.000MHz	－ / －	O	O
7	1440×900	55.468kHz	59.900 Hz	88.750MHz	＋ / －	O	O
8	1440×900	55.934kHz	59.887 Hz	106.500MHz	－ / ＋	O	O

■ ＰＣ信号入力端子のピン配列
（ミニD-ｓｕｂ　15ピン）



番号	機能	番号	機能
1	赤映像信号入力	9	+5Ｖ
2	緑映像信号入力	10	ＧＮＤ
3	青映像信号入力	11	N.C.
4	N.C.	12	ＤＤＣデータ
5	ＧＮＤ	13	水平同期信号用入力
6	赤映像信号用ＧＮＤ	14	垂直同期信号用入力
4	緑映像信号用ＧＮＤ	15	ＤＤＣクロック
8	青映像信号用ＧＮＤ		

メモ

メモ

メモ

索　　引

数字・ABC順

B-ＣＡＳカードを入れる.....10
DVDプレーヤーをつなぐ.....13
Ｄ端子入力に接続する.....14
ＤＶＩ端子付の機器をつなぐ.....15
ＨＤＭＩ端子付の機器をつなぐ.....15
ＰＣ入力時の画面調整.....31
Ｓ映像設定.....13
ＵＨＦアンテナ入力端子.....12

ア行

アンテナ接続.....12
アンテナレベル.....20
明るさ.....28
音を一時的に消したい.....35
映像の設定.....27
映像端子.....13
オフタイマー.....36
音声多重放送を楽しむ.....29

カ行

カーソル.....6
画質設定.....27
画面サイズの切り換え.....30
機器情報.....23

サ行

修理を依頼される前.....38
省エネ設定.....33
数字ボタン.....6
設定情報の初期化.....24
字幕・文字スーパーの設定.....22

タ行

ダウンロードを行う.....21
チャンネルスキャン.....18
地上デジタル放送のチャンネル一覧表.....40
地上デジタル放送.....37
チャンネル番号などを知りたい.....35
電源コード.....11
電源ボタン.....7

ナ行

入力切換（ボタン）.....6

ハ行

番組表を見る.....26
番組説明を見る.....26
パソコンをつなぐ.....17
ビデオやＤＶＤレコーダーなどをつなぐ.....13
ビデオ入力.....13

マ行

メールを見る.....23
メニュー.....6
メッセージ一覧表.....30

ラ行

リモコンに乾電池を入れる.....9
リモコン.....6
リモコン受光部.....9
リモコンの詳細設定.....19

この製品に関するお問い合わせは、サポートセンターへ

TEL 0224-86-3390

e-mail: support@motion-web.net

受付時間：10:00～17:00　月～金（祝祭日・夏期・年末年始休業）

販売元　● イー・エム・エー株式会社　〒989-1246 宮城県柴田郡大河原町字新東156